

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
340	0名		せいかつ☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。					
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。					
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。					
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連	
	4月	24	(知及び技) 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 【オ- (イ)】 (思表判力) 教師や身の回りの人に気付き、簡単な挨拶などをしようとすることができる。 【オ- (ア)】 (学・人) 教師や身の回りの人に気付き、関わろうとする。 (知及び技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。【エ- (イ)】 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。【エ- (ア)】 (学・人) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとする。	(知・技) 身近な人との簡単な対応の仕方を理解している。 (思・判・表) 教師や身の回りの人に気付き、簡単な挨拶などをしようとしている。 (主学) 自分との関わりが分かり、考えて簡単な対応などをしようとしている。 (知・技) 順番を守って友達と仲良く遊ぶことができる。 (思・判・表) 決まりを守って遊ぼうとすることができる。 (主学) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとしている。	人との関わり ①自分自身と家族 ②身近な人との関わり (年間を通して) 基本的生活習慣 ・排泄の方法 ・きれいなからだ (年間を通して) 遊び ①いろいろな遊び ②遊具の後片付け (年間を通して)	1 自分の名前がわかり、名前を呼ばれたときに、身振りや表情、挙手や発声等で応答する。 2 教師や友達の名前がわかる。 3 友達と手をつなぐ。 4 教師と一緒に頭を下げたり、握手したりしてあいさつする。 5 表情、身振り、動作、声、絵カードなどで自分の要求を表現する。 1 教師や友達と同じ場所で、好きなことをして遊ぶ。 2 教師のまねをして、手足を動かして遊ぶ 3 テレビや絵本など、教師と一緒に楽しむ。 4 すもう、かけっこなどをして遊ぶ。 5 おもちゃなど身近にある物で遊ぶ。 6 ぶらんこ、砂場等で遊ぶ。 7 三輪車等に乗って遊ぶ。 8 教師と一緒に、遊具等の後片付けをする。	国「電話の相手と話をしよう」	
1学期	5月	38	(知及び技) 簡単なきまりについて関心をもつことができる。 【ケ- (イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単なきまりに従って行動しようとすることができる。 【ケ- (ア)】 (学・人) きまりに気付き、自ら行動を調整する態度を養う。	(知・技) 簡単なきまりについて関心を持っている (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりに従って行動しようとしている。 (主学) きまりに従って行動しようとしている。	きまり ①自分の物と他者の物の区別 ②学校のきまり (年間を通して)	1 教師と一緒に、自他の物を区別する。 2 教師からの言葉掛けや合図等を聞いて、集合、整列、着席等の指示に従う。 3 上履きと下足の区別をする。 4 むやみに他の教室等に入らない。 5 廊下は静かに歩く。		
			(知及び技) 集団の中での役割に関心をもつことができる。 【カー (イ)】 (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとするすることができる。 【カー (ア)】 (学・人) 様々な役割があることに気付き、学習に取り組もうとする。	(知・技) 集団の中での役割に関心をもつことができている。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師の支援を受けながら参加している。 (主学) さまざまな役割活動に取り組んでいる。	役割 ①集団の参加や集団内での役割 ②地域の行事への参加 (年間を通して)	1 誕生会や校外学習、学習発表会等に参加する。 2 あいさつの号令かけ や黒板ふきなどの係活動をする。 3 地域の行事に参加する。		

2 学 期	6月	38	(知及技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができる。 【イー(イ)】 (思判表力) 身の回りの安全に気付き、安全な生活に取り組もうとすることができる。 【イー(ア)】 (学・人) 危険に気づき、安全な行動についての学習に取り組もうとする。 (知及技) 金銭の扱い方などに関心をもつことができる。 【クー(イ)】 (思表判等) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱うことができる。 【クー(ア)】 (学・人) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをもとうとする。	(知・技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 身の回りの安全に気付き、安全な生活に取り組んでいる。 (主学) 安全な行動を意識して活動しようとしている。 (知・技) 金銭の扱い方などに関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱うようとしている。 (主学) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをもとうとしている。	安全 ①危険防止 ②交通安全 ③避難訓練 ④防災 校外学習にいこう① じどうはんばいき ・事前学習 ・事後学習	1 ビー玉や硬貨などを口に入れない。 2 階段やストープのそばで悪ふざけをしない。 3 階段や段差などに注意して歩く。 4 交通信号に注意しながら教師と一緒に行動する。 5 教師と手をつながずに、道路を安全に歩く。 6教師と一緒に横断歩道を渡る。 7 避難訓練のときは、教師と一緒に行動する。 8教師と一緒に行動し、地域の危険な場所に気付く。 1 自動販売機の写真やイラストを使って教師が見本を示し、購入の方法を確認する。 2 一連の手順を教師の補助を受けながら少しずつ経験する。 3 写真や動画を見て日程や内容を知る。 ・公共施設の使い方を知る。	
		25	(知及技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。 【キー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとすることができる。 【キー(ア)】 (学・人) 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	(知・技) 簡単な手伝いや仕事に関心を持っている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 (主学) 考えて日常生活の手伝いや仕事を進めようとして取り組んでいる。	手伝い・仕事 ④そうじ ⑤後片付け (年間を通して) 私の誕生 ・大切な存在 ・命の大切さ	4 教師と一緒に、ごみを拾ったり、ごみ箱のごみを捨てに行ったりする。 5 教師と一緒に、簡単な掃除をする。 6 教師と一緒に、手伝いや仕事で使用した道具や材料等の後片付けをする。	国「役割をもって伝えよう」 算「10といくつ」
	9月	26	(知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。 【サー(イ)】 (思表判力) 身の回りにある生命や自然に気付き、みんなに伝えようとするすることができる。 【サー(ア)】 (学・人) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	生命・自然 ①自然との触れ合い (年間を通して)	1 教師と一緒に公園や野山、川、海等で遊ぶ。 2木の実や落ち葉、石や貝殻等を拾って遊ぶ。 3 蟻や蝶、かたつむり等を探したり、見たりして遊ぶ。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」
		10月 38	(知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。 【サー(イ)】 (思表判力) 身の回りにある生命や自然に気付き、みんなに伝えようとするすることができる。 【サー(ア)】 (学・人) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	生命・自然 ②動物の飼育・植物の栽培 (年間を通して)	4 身近な小動物に関心をもつ。 5 草花に関心をもつ。野菜の生長に関心をもつ。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」

3 学 期	11月	38	（知及技） 教師と一緒に、公共施設でマナーを守って過ごすことができる。 【ケー（イ）】 （思判表力） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 【ケー（ア）】 （学・人） 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをしようとする。	（知・技） 教師と一緒に、公共施設でマナーを守って過ごそうとしている。 （思・判・表） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 （主学） 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをしようとしている。	校外学習にいこう② きまり ④マナー （年間を通して） ・事前学習 ・事後学習	1 写真や動画を見て日程や内容を知る。	
	12月	25	（知及技） 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。 【キー（イ）】 （思判表力） 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとするができる。 【キー（ア）】 （学・人） 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	（知・技） 簡単な手伝いや仕事に関心を持っている。 （思・判・表） 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 （主学） 考えて日常生活の手伝いや仕事を進めようとして取り組んでいる。	手伝い・仕事 ②整理整頓 ③戸締り （年間を通して）	2 教師と一緒に、学習用具等の整頓をする。 3 教師と一緒に、扉や窓の開閉に慣れる。	国「役割をもって伝えよう」 算「10といくつ」
	1月	25	（知及技） 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。 【サー（イ）】 （思表判力） 身の回りにある生命や自然に気付き、みんなに伝えようとするができる。 【サー（ア）】 （学・人） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。	（知・技） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 （思・判・表） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 （主学） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとして取り組もうとしている。	生命・自然 ③季節の変化と生活 （年間を通して）	6 「おひさま」「おつきさま」「おほしさま」等に関心をもつ。 7 晴れや雨などの天候の変化に関心をもつ。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」
			（知及技） 簡単なきまりについて関心をもつことができる。 【ケー（イ）】 （思判表力） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 【ケー（ア）】 （学・人） きまりに気付き、自ら行動を調整しようとする。	（知・技） 簡単なきまりについて関心を持っている。 （思・判・表） 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 （主学） 簡単なきまりに従って行動しようとしている。	校外学習にいこう③ きまり ③日常生活のきまり ④マナー （年間を通して） ・事前学習 ・事後学習	1 公共交通機関の中で、歩き回ったり、大きな声で騒いだりしない。 2 写真や動画を見て日程や内容を知る。	
	2月	38	（知及技） 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。 【キー（イ）】 （思判表力） 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとするができる。【キー（ア）】 （学・人） 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	（知・技） 簡単な手伝いや仕事に関心を持っている。 （思・判・表） 身の回りの簡単な手伝いや仕事をしようとしている。 （主学） 考えて日常生活の手伝いや仕事を進めようとして取り組んでいる。	手伝い・仕事 ①手伝い （年間を通して）	1 教師と一緒に、配布物を配ったり、教材等を運搬したりする。	国「役割をもって伝えよう」 算「10といくつ」

	3月	25	〔知・技〕 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 【オ-（イ）】 （思表判力） 教師や身の回りの人に気付き、簡単な挨拶などをしようすることができる。 【オ-（ア）】 （学・人） 教師や身の回りの人に気付き、関わろうとする。	〔知・技〕 身近な人との簡単な対応の仕方を理解している。 （思・判・表） 教師や身の回りの人に気付き、簡単な挨拶などをしようとしている。 （主学） 自分との関わりが分かり、考えて簡単な対応などをしようとしている。	人との関わり ①電話や来客の取次ぎ ②気持ちを伝える対応（年間を通して）	6 お客さんが来たことや電話がかかってきたことに気付き、関心をもつ。 7 促されて「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを表現する。	国「電話の相手と話をしよう」
留意点 引継等			・散歩へ行こう、遊具で遊ぼう、買い物しよう、など年間を通して適宜計画実施する。				
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	0名		こくご☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる ようにする。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる ようにする。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及び技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。【アー(ア)】 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。【A-イ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(I段階)	(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	呼びかけてみよう ・自己紹介 ・おい	・絵を見ながら教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって相手を見たり、音で模倣したり、返事したり簡単な言葉で表現したりする。 ・自分と登場人物を置き換えたり、教師や友達と役割分担をしながら繰り返し「おい」と声を出して呼びかけ合ったり、手を挙げて応じたりしてやりとりを楽しむ。	算数 「さわってみよう、探してみよう」 音楽 「どんなうたがあるかな」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「どうぞよろしくね会」
	5月	7	(知及び技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。【アー(ア)】 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。【A-イ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(I段階)	(知・技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	呼びかけてみよう ・自己紹介 ・おい	・絵を見ながら教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって相手を見たり、音で模倣したり、返事したり簡単な言葉で表現したりする。 ・自分と登場人物を置き換えたり、教師や友達と役割分担をしながら繰り返し「おい」と声を出して呼びかけ合ったり、手を挙げて応じたりしてやりとりを楽しむ。	算数 「さわってみよう、探してみよう」 音楽 「どんなうたがあるかな」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「どうぞよろしくね会」
	6月	7	(知及び技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら言葉のもつ楽しさに触れることができる。【イー(イ)】 (思判表力) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。【C-エ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(I段階)	(知・技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉のもつ楽しさに触れることができる。 (思・判・表) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	言葉で遊ぼう ・まほうのはこ	・帽子やマント等の実物を身に着けた教師が魔法使いの模倣をする様子を見る。 ・帽子やマント等の実物を身に着けて、教師と一緒に掛け声を言いながら魔法をかける動作をして魔法使いごっこをする。 ・魔法をかけて食べ物が飛び出す様子を、教師と一緒に呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び等の遊びを通して表現し、言葉の響きやリズムを体感したり楽しんだりする。 ・教師の話聞いて、絵に注目したり、魔法の箱から小さい子供や食べ物が出てくるという展開を楽しむ。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事しよう(1)」

2 学 期	7月	7	（知及技）遊びを通して、教師の支援を受けながら言葉のもつ楽しさに触れることができる。【イー（イ）】（思判表力）絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。【C-エ】（学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉のもつ楽しさに触れることができる。【イー（イ）】（思・判・表）絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。（主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	言葉で遊ぼう ・まほうのはこ	・帽子やマント等の実物を身に着けた教師が魔法使いの模倣をする様子を見る。 ・帽子やマント等の実物を身に着けて、教師と一緒に掛け声を言いながら魔法をかける動作をして魔法使いごっこをする。 ・魔法をかけて食べ物飛び出す様子を、教師と一緒に呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び等の遊びを通して表現し、言葉の響きやリズムを体感したり楽しんだりする。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事をしよう（1）」
	9月	5	（知及技）昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。【イー（ア）】（思判表力）教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。【A-ア】（学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）昔話などについて、教師の支援を受けながら読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。（思・判・表）教師の話や読み聞かせに応じ、教師の支援を受けながら音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。（主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	絵本を読もう ・くまさんくまさん	・歌を聴いたり、手拍子でリズムをとりながら台詞を言ったりする。 ・物語の一場面を簡単な言葉で表現する。「あくしゅ」「さようなら」「ばいばい」など。 ・お面などを活用し、教師と子供役、くま役になって遊ぶ。 ・児童同士で子供役、くま役を演じたり、くまさんの表現を自由に表現したりする。	算数 「おなじ大きさで合わせてみよう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「いつも素直に」 特別活動 「お祝いしよう（1）」
	10月	7	（知及技）昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。【イー（ア）】（思判表力）教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。【A-ア】（学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）昔話などについて、教師の支援を受けながら読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。（思・判・表）教師の話や読み聞かせに応じ、教師の支援を受けながら音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。（主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	絵本を読もう ・くまさんくまさん ・観劇鑑賞	・歌を聴いたり、手拍子でリズムをとりながら台詞を言ったりする。 ・物語の一場面を簡単な言葉で表現する。「あくしゅ」「さようなら」「ばいばい」など。 ・お面などを活用し、教師と子供役、くま役になって遊ぶ。 ・児童同士で子供役、くま役を演じたり、くまさんの表現を自由に表現したりする。	算数 「おなじ大きさで合わせてみよう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「いつも素直に」 特別活動 「お祝いしよう（1）」
	11月	7	（知及技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー（ウ）㊲】（教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。【イー（ウ）㊲】（思判表力）文字に興味を持ち、教師と一緒に書くことができる。【B-イ】（学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。（思・判・表）文字に興味を持ち、教師と一緒に書くことができる。（主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	かいてみよう ・ぐるぐる、ギザギザ	・クレヨンやフェルトペンで塗り絵をしたり、自由に書いたりする。 ・鉛筆、クレヨン、フェルトペン、筆等、様々な筆記具に触れる。 ・教師の言葉かけを聞きながら、ぐるぐる、ギザギザ、ざあざあ等いろいろな線を書く。	算数 「いろいろな形をみつけよう」 図画工作 「作ってみよう」

	12月	6	（知及技）教師の支援を受けながらいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー（ウ）⑦】 ・教師の支援を受けながら筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。【イー（ウ）⑧】 （思判表力）文字に興味をもち、教師と一緒に書くことができる。【B-イー】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。	（知・技）日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 （思・判・表）日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 （主学）日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	かいてみよう ・年賀状	・クレヨンやフェルトペンで塗り絵をしたり、自由に書いたりして線が書けることに気付くようにする。 ・鉛筆、クレヨン、フェルトペン、筆等、様々な筆記具に触れる。 ・年賀状に関連する言葉を聞いたり、ぐるぐる、ギザギザ、ざあざあ等いろいろな線で絵を表現したりする。	算数 「大きさの違うものを運んでみよう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「サーキット」 特別の教科 道徳 「いろいろな挨拶②」 特別活動 「2学期頑張った会（1）」
	1月	5	（知及技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー（ウ）⑦】 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。【イー（ウ）⑧】 （思判表力）文字に興味をもち、教師と一緒に書くことができる。【B-イー】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。 （思・判・表）筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	かいてみよう ・すみあそび	・鉛筆、筆等の筆記具に触れる。 ・筆で自由に線や文字を書く。	算数 「大きさの違うものを運んでみよう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「サーキット」 特別の教科 道徳 「いろいろな挨拶②」 特別活動 「2学期頑張った会（1）」
3学期	2月	7	（知及技）言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。【ア-（イ）】 （思判表力）身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。【B-ア】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。 （思・判・表）身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。 （主学）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	言葉で遊ぼう ・ぼくのいちにち	・絵を見ながら、登場人物の動きを教師と一緒に模倣したり、様子や音を表す言葉、話している挨拶等を教師と一緒に言葉や動きで表現したりする。 ・絵や写真等を見ながら、教師の発問を聞き、言葉や動作で自由に表現したり、提示された実物や写真、絵カードを選んだり指さしたりして繰り返しやりとりをする。 ・絵を見ながら、教師の音声を模倣してみたり、教師と一緒に言葉で表現してみたりする。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事をしよう（1）」
	3月	5	（知及技）教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。【イー（エ）】 （思判表力）教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。【C-イー】 ・教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。【A-ウ】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 （思・判・表）絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。 ・教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	話してみよう ・がっこうだいすき	・一場面ずつ絵に注目し、教師と一緒に言葉や擬声語などを声に出す。 ・絵を見て次はどんな場面になるかを教師と一緒に考えたり、表現したりする。 ・教師が言った事物を表す絵カードに視線や意識を向けたり、指さしをしたりする。	算数 「数えてみよう」 図画工作 「見てみよう（鑑賞）」 特別の教科 道徳 「学校は楽しいね①」 特別活動 「学年紹介（1）」

留意点 引継等					
評価方法	・三観点の確認　・授業に対する取組姿勢　・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度　・行動観察　・プリント				
教育活動全体を通して指導する	（知及技）言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。 【ア-（イ）】 （思判表力）教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。【C-ア】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（I段階）	（知・技）教師の支援を受けながら言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。 （思・判・表）教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	話してみよう ・はるなつあきふゆ	・季節の食べ物や、気候の様子などについて、絵や写真、具体物を用いて見たり触れたり、味わったりする。	生活 「動植物の飼育・植物栽培」 「自然との触れ合い」 音楽 「季節の歌(鑑賞)」 図画工作 「つくってみよう」 特別の教科 道徳 「自然の中で②」 「生命がもつ力」
	（知及技）読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。【イ-（エ）】 （思判表力）教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。【C-ア】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（I段階）	（知・技）読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 （思・判・表）教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 （主学）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	絵本に親しもう ・図書室へ行こう	・いろいろな本に触れ、見たり教師の読み聞かせを聞いたりする。	

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	0名		さんすう☆

			(知及び技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小知的I段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小知的I段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性等	数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小知的1～3段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	5	(知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)ア) ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(Aア(ア)イ) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(Aア(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(知・技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学) 教師の少ない働きかけで学習に取り組んでいる。教師と共に学習に取り組んでいる。日常生活や当番活動に学んだことを活用している。	☆本P5 ・ある、ない① ☆本P6 ・ある、ない② ・持ち物の準備 ・給食配膳など ・具体物の操作 ・もの同士の対応 ・分類、分配、整理 ・形の相違 ・数詞、数唱 ・大小、多少、長短など	・挿絵を見ながら一つ一つ「ある」「ない」を確認する作業を行ったり、具体物を用いて状況を再現したりする。 ・教師の支援が無くても、隠された物を探すことができる(探そうとしている)等を確認できる活動を取り入れる。 小学部I段階だけにあるA数量の基礎の学習を通して、B数と計算(数えることの基礎)、C図形(ものの類別や分類・整理)、D測定(身の回りにある具体物の持つ大きさ)についての実態把握ができる活動を行う。	国語「よびかけてみよう」
	5月	7			☆本P8 ・どこにかくれたかな ・かくれんぼう ・砂遊びなど	・対象物に砂や布をかけて、見えている状態が変化しても、そこからなくなったのではないことを確認する学習を行う。 教科書の半透明フィルムの操作を行う。	国語「よびかけてみよう」
	6月	7			☆本P14 ・どこからでるかな ☆本P16 ・〇〇くん、いるかな 〇朝の会での出席確認など	・実際にミニカー等の車やトンネルを用意して、活動する。注視力が必要なため、トンネルの長さやトンネルを通る物のスピードに配慮する。	国語「呼びかけてみよう」
	7月	7		(知及技) ものともとのとを対応させて配ることができる。(Aイ(ア)ア) (思判表力) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(Aイ(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(知・技) ものともとのとを対応させて配っている。 (思・判・表) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学) 学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを身支度や係活動など、学習や生活に活用しようとしている。	☆本P18 ・おなじマークは、どれでしょう ☆本P19 ・じぶんのまーくは、どこでしょう ☆本P20 ・みんなに、くばりましょう	・形や絵に着目して、持ち物に付いているマークと置き場所に付いているマークを見比べて操作する活動を行う。 ・児童が興味をもちそうなシールやカードを用意して、自分の好きなマークを選択させる。 ・他のマークと見分ける活動を行う。

2 学 期	9月	5	（知及技）分割した絵カードを組み合わせている。（アイ（ア）イ） ・関連の深い絵カードを組み合わせている。（アイ（ア）ウ） （思判表力）ものとももの関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。（アイ（イ）ア） （学・人）数学的活動の楽しさに気づき関心や興味を持っている。	（知・技）分割した絵カードを組み合わせている。 ・関連の深い絵カードを組み合わせている。 （思・判・表）ものとももの関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現している。 （主学）数学的活動の楽しさに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆本P22 ・あわせましょう① ☆本P24 ・あわせましょう② ☆本P26 ・なかまを、あつめましょう	・2分割から4分割の絵カードを組み合わせる学習を行う。それぞれの絵カードの情報を読み取り、着目した視点について振り返る。 ・仲間集めでは、なじみのある食べ物や動物など、属性でなかま分けする活動を行う。	国語「しるし」 行事「秋の遠足」
	10月	7	（知及技）具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。（C図形ア（ア）㊦） ・形を観点に区別することができる。（Cア（ア）㊦） （思判表力）対象物に注意を向け、対象物の存在に気づき、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。（Cア（イ）㊦） （学・人）数学的活動の楽しさに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	（知・技）具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 ・形を観点に区別している。 （思・判・表）対象物に注意を向け、対象物の存在に気づき、諸感覚を協応させながら具体物を捉えている。 （主学） ・日常生活において、身の回りのものの形に興味を示している。	○おなじものをさがそう ☆本P46～47 ・おもちゃをみつけましょう ○いろいろな形をみつけよう ☆本P48～49 ・かたちをつくりましょう ☆本P50～53 ・かたちをあわせましょう	・児童が日常的に遊んでいる玩具を使用し、好きなもので自由に遊ぶ時間を設定する。例えば、積み木を並べる、積み上げる、崩す、球体のものを転がす、乗り物の玩具を走らせるなど、体験的に児童の諸感覚を使った学習を行う。遊びの中で、教師が注目を促したり対象物を捉える手掛かりになったりするような言葉掛けを行う。 ・粘土を用い、手を押し付けたところが手と同じ形になること、型抜きでできた形が型と同じ形であることに気づかせる。 ・粘土で団子や蛇などをそれぞれ作らせ、各児童が作った団子を比べるなどして形に注目させる。 ・教科書の透明シートの操作を行い、はめ板とピースを重ね合わせ、同じ形であると認識させる。その後型はめ教材を使用し、型はめを行う。	
	11月	7	（知及技）形が同じ物を選ぶことができる。（Cア（ア）㊦） （思判表力）ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気づき、日常生活の中で関心を持つことができる。（Cア（イ）㊦） （学・人）数学的活動の楽しさに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	（知・技）形が同じ物を選んでいく。 （思・判・表）ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気づき、日常生活の中で関心を持っている。 （主学）日常生活の片づけなどにおいて、学んだことを活用している。	○おなじものをさがそう ☆本P54～57 ・おなじかたちをみつけましょう ☆本P58～61 ・おなじかたちをえらびましょう	・校内探索を行い、身の回りの丸・三角・四角の形探しを行う。 ・教科書の透明シートの操作を行う。 ・三角2つでちょうちよをつくるなど、簡単な色板教材を使用し、形に着目して同じ形を見つける作業を繰り返す。 ・同じ形でも大きさが違うものなどを用意し、形を重ねたり見比べたりする経験をする。 ・iPadアプリなどを利用する。 ・型はめ教材を用い、はめ板、ピース共に縁をなぞって形に注目させる。 ・難易度を上げ、ピースが2～3分割されているものを準備し、ピースで形をつくらせてから型はめ板に入れるようにする。 ※1年生では平面図形を扱う。立体図形は2年生で扱う。	

	12月	6	（知及技）大きさや長さなどを基準に対して同じか違うかによって区別することができる。（D測定ア（ア）ア） （思判表力）大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。（Dア（イ）ア） （学・人）、身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付く、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（知・技）日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 （思・判・表）日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。（主学） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	身の回りのものを比べてみよう ☆P70～71 ・おなじ、ちがう	・2つの具体物をよく観察し、「同じである」「同じではない」を判断する。 ・「同じである」「同じではない」ことを、用語「同じ」「違う」を用いて表現する。 ・複数の具体物の中から同じ物を選ぶ、探す。 ・大小や多少等で区別することに関心を持つ。	国語「あなたはだあれ」
3学期	1月	5	（知及技）大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。（D測定ア（ア）ア） ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現することができる。（Dア（ア）イ） （思判表力）、大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。（Dア（イ）ア）	（知・技）大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。 ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心をもち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。	大きさの違うものを運んでみよう ☆P72～73 ・おおきいちいさい①	・大人や子どもの身体や手、靴などを比べる。 ・大人や子どもの上着や靴を履いたり、着たりしてみる。 ・ボールや箱など大きさの違う物を運んでみる。 ・宅配便ごっこ ・生活経験などをとおして「大きい」と認識していると思われるもの（飛行機、大型トラックなど）を動画や画像で見る。 ・大きさの異なる二つの具体物を「大きい」と「小さい」に区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	2月	7	（学・人）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付く、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。	（主学）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付く、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	比べる言葉 ☆P76～77 ・おいしい、すくない①	・大きさの違うペットボトルを運ぶ。 ・コップにお茶やジュースを入れる。 ・玉入れゲームをする。 ・おかずをよそう。 ・基準に対して「多い」「少ない」を区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	3月	5			3学期のまとめ ・大きさ、多さ 1年間のまとめ	・3学期に学習したことを振り返る。 ・1年生で学習したことを振り返る。	国語「あなたはだあれ」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	0名		おんがく☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		(1)曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。			
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		(2)感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		(3)音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及び技) 体を動かしたり、声を出したりすることができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) どの楽器の音かを聴いて、二択で選ぶことができる。(Ⅰ段階Bア) (学・人) 拍や曲の特徴的なリズムを感じ取ろうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 体を動かしたり、声を出したりすることができる。 (思・判・表) どの楽器の音かを聴いて、二択で選んでいる。 (主学) 拍や曲の特徴的なリズムを感じ取ろうとしている。	○どんなうたがあるかな (音) ・いねんせいになったら ・ちゅうりっぷ ○楽器の音を聴いてみよう (鑑) ・がっきのおとあて	・教師の支援を受けながら、教科書のイラストを見て、曲や活動のイメージをもつ。 ・教師の支援を受けながら、体を動かしたり、声を出したりする。 ・教師の支援を受けながら、何の楽器の音がしたか、教科書にある楽器を指さす。 ・教師の支援を受けながら、実際の楽器を見て、楽器の名前を音を確認する。	国語「呼びかけてみよう」 体育「体づくり運動遊び①」 道徳「学校は楽しいね」 特活「どうぞよろしくね会」
	5月	7	(知及び技) 歌や音楽を聴いて、歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりすることができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 歌に合わせて鈴を鳴らそうすることができる。(Ⅰ段階Aア) (学・人) 拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとすることができる。(Ⅰ段階)	(知・技) 歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりすることができる。 (思・判・表) 歌に合わせて鈴を鳴らそうしている。 (主学) 拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとしている。	○どんなうたがあるかな ・こいのぼり (音) ・さよならあしたもね (音) ・すずのきょく (器) ○楽器の音を聴いてみよう (鑑) ・ことりのうた	・教師の支援を受けながら教科書の挿絵や写真、実物を見て、鯉のぼりのことを知る。 ・教師の支援を受けながら、音楽を感じて体を動かしたり、歌に合わせて声を出したりする。 ・教師の支援を受けながら、音楽が流れる中で楽器の音を出す。 ・教師の支援を受けながら、写真や模型、教科書の挿絵をみて、小鳥のイメージをもつ。 ・教師の支援を受けながら、音楽を感じて体を動かして遊ぶ。	国語「言葉で遊ぼう」 体育「体づくり運動遊び①」
	6月	7	(知及び技) 教師の範唱を聴いて、声を出したり、歌の一部分を歌ったりすることができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 教師の示範を見て、音楽に合わせて足踏みや手拍子、楽器、発声等の様々な方法で表現することができる。(Ⅰ段階Aア) (主学) 模倣して身体各部を動かそうとすることができる。(Ⅰ段階)	(知・技) 声を出したり、歌の一部分を歌ったりすることができる。 (思・判・表) 音楽に合わせて身体や発声等で表現している。 (主学) 模倣して身体各部を動かそうとしている。	○うたおう (音) ・かたつむり ・ながぐつのマーチ ・おやつたーべよ。 ○みてきいて (鑑) ・はらぺこあおむし	・教師の支援を受けながら、教師の範唱を聞く。 ・教師の支援を受けながら、かたつむりになったつもりで身体表現したり、歌の一部を声で表現したり、歌ったりする。 ・教師の支援を受けながら、手のひらや体をくすぐったり、児童同士で向かい合って互いの体をくすぐったりして楽しむ。	国語「言葉で遊ぼう」

	7月	7	(知及技) 声を出したり、メロディーや歌詞を意識して歌ったりすることができ。 (1段階Aア) (思判表力) ツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らすことができる。 (1段階Aア) (学・人) 挿絵や絵本を見ながら歌を聴き、登場人物になったつもりで声を発したり、歌を歌ったり、動作をしたりする。 (1段階)	(知・技) 声を出したり、メロディーや歌詞を意識して歌ったりすることができている。 (思・判・表) ツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らしている。 (主学) 登場人物になったつもりで声を発したり、歌を歌ったり、動作をしたりしようとしている。	○うたおう ・ たなばたさま (音) ・ うみ (器) ・ おばけなんてないさ ○みてきて (鑑) ・ 3びきのやぎのがらがらどん	・ 教科書のイラストや写真、笹や短冊などの実物を示し、教師の支援を受けながら七夕へのイメージを高める。 ・ 教師の支援を受けながら、きれいに響く楽器を自由に鳴らす。 ・ 教師の支援を受けながら、教科書や絵本を使って読み聞かせをしたり、登場人物になって発声や動きなどで表現したりする。	国語「話してみよう」 図工「ちょきちょきペタペタ」
	9月	5	(知及技) 音楽が流れる中で、とんぼになったつもりで身体表現したりする。 (1段階Aア) (思判表力) 伴奏の速度に合わせて体の部位を触る。 (1段階Aア) (学・人) 小道具を使って主人公になりきって動く。 (1段階)	(知・技) 身体表現することができている。 (思・判・表) 伴奏の速度に合わせて体の部位を触ろうとしている。 (主学) 小道具を使って主人公になりきって動くことに取り組んでいる。	○からだをうごかさう (音) ・ とんぼのめがね ・ あたま・かた・ひざ・ぽん ・ まつぽっくり ○いっしょに音を楽しもう (鑑) ・ まじよのたっきゅうびん	・ 教師の支援を受けながら、ペープサート等を見ながら音楽を聴けるようにして、歌詞の内容をイメージしやすくする。 ・ 教師が示範を児童の正面で見せ、教師の支援を受けながら、曲に合わせて身体模倣を行うように促す。 ・ 教師の支援を受けながら、教科書の絵や動画を見ながら様子を思い浮かべて聴くようにする。	国語「話してみよう」 体育「体づくり運動遊び」
	10月	7	(知及技) 体を動かしたり、声を出したり、歌ったりする。 (1段階Aア) (思判表力) 音楽が流れる中で、バスごっこ遊びをする。 (1段階Bア) (学・人) 運転士になったつもりで、自分なりに表現する。 (1段階)	(知・技) 体を動かしたり、声を出したり、歌ったりすることができている。 (思・判・表) 音楽が流れる中で、バスごっこ遊びを表現している。 (主学) 運転士になったつもりで、自分なりに表現しようとしている。	○からだをうごかさう (音) ・ バスごっこ ○いっしょに音を楽しもう (鑑) ・ はたらくくるま	・ 教師の支援を受けながら、教科書のイラスト等を見て、おばけのイメージを持つようにする。 ・ 音楽が流れる中で、教師の支援を受けながらバスに乗ったつもりになり、自由にごっこ遊びをしたり切符を渡す活動をする。 ・ 教師の支援を受けながら、教科書の挿絵や写真を見て鑑賞できるようにする。	体育「体づくり運動遊び」 道徳「働くことのよさ」 特活「校外学習に行こう」
2学期	11月	7	(知及技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむ。 (1段階Aア) (思判表力) 友達同士で歌詞に合わせて手のひらで動作をして楽しむ。 (1段階Aア) (学・人) 音楽が流れる中で、ワルツのリズムで左右に体を動かす。 (1段階)	(知・技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむことができている。 (思・判・表) 歌詞に合わせて手のひらで動作をしている。 (主学) ワルツのリズムで左右に体を動かそうとしている。	○楽器をならそう (音) ・ がっきをならそう ○むかいあつたのしくあそぼう (音) ・ びすけつとをやきましょう ○うたやリズムを楽しもう (鑑) ・ おどるこねこ	・ 教科書の挿絵やイラストカード、写真カード、実際の楽器を示して、教師の支援を受けながら鳴らす楽器を確認できるようにする。 ・ 教師の支援を受けながら、児童と向かい合って、児童の手のひらや体をくすぐって遊んだり、教師の模倣をできるように促したりする。 ・ 音楽が流れる中で、教師の支援を受けながら左右に体を動かすように促したり、猫の鳴き声に気付けるようにしたりする。	国語「絵本を読もう①」 道徳「友達と仲よく」

	12月	6	(知及技) 教師の支援を受けながら、大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏したりする。(1段階Aア) (思判表力) 音楽が流れる中で、松ぼっくりや猿になったつもりで、身体表現する。(1段階Aア) (学・人) 曲に合わせて足踏みや行進をしたり、トランペットを吹く真似をしたりする。(1段階)	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	○楽器をならそう(音) ・おおきなたいこ ○うたやリズムを楽しもう(鑑) ・おもちゃのへいたい	・教師の支援を受けながら、大太鼓、小太鼓を鳴らして遊ぶようにしたり、児童がそれぞれの楽器の役割を決めて演奏したりするようにする。 ・音楽が流れる中で、松ぼっくりや猿になったつもりになって、教師の支援を受けながら、転がったり食べる真似をしたりして、身体表現するように促す。 ・自然に体を動かす事が難しい児童のために、教師が兵隊のように足踏みしたり、行進する示範を見せたりして、教師の支援を受けながら一緒に活動する。	算数「見た目の大きさを分けてみよう」「比べる言葉」
	1月	5	(知及技) ・リズムに合わせて様々な動きで、体を動かしたり、声を出したりしながらやりとりする。(1段階Aア) ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、イメージしながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりする。(1段階Aア) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現する。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組む。(1段階)	(知・技) ・リズムに合わせて、動物の真似っこをしたり、声を出したりできる。 ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、声を出したり、歌ったりできている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (主学) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組んでいる。	○どうぶつになってあそぼう(音) ・のねずみ ・くまさんくまさん ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・おちたおちた	・教師の支援を受けながら、児童同士が向かい合って、くすぐりなどで触れ合って遊ぶ。 ・教師の支援を受けながら、児童が歌詞に合わせた動作で踊ったり、教師が示した動作を模倣して踊ったりする。 ・教科書の挿絵を示しながら、教師が「落ちた落ちた、何が落ちた？」と歌いかけ、児童が落ちた物を指定し、「ドーン」「ヒュー」「キラキラ」「ゴロゴロ」などの擬態語を添えて、教師の支援を受けながら身体表現する。	国語「絵本を読もう②」 体育「表現遊び」
3学期	2月	7	(知及技) 季節などに関連する音楽を聴き、歌詞に合わせて声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりすることができる。(1段階Aア) (思判表力) ・旋律やリズムを聴きながら教師の動作を模倣したり、児童同士で関わって遊んだりすることができる。(1段階Aア) ・3拍子のリズムを感じながらパネルシアターを動かして遊んだり、お話をじっと聴いたりして、自分なりの楽しさをみつけることができる。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組む。(1段階)	(知・技) 音楽を聴いて、歌詞に合わせて声を出したり、歌ったり、身体表現ができている。 (思・判・表) ・音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 ・旋律やリズムを聴きながら児童同士で関わって遊んでいる。 (主学) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組んでいる。	○げんきなこえでうたおう(音) ・こんこんくしゃんのうた ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・まめまき ○音や音楽をきいて、自分なりの楽しさを見つけよう(鑑) ・すてきなぼうしやさん	・教師の支援を受け、音楽をかけながら、教科書の挿絵やペーパーサート、パネルシアター等を見て、歌詞のイメージをもてるようにすること、動物によってくしゃみやマスクの形や大きさ、長さが変わることにも気付けるようにする。 ・教師が示範し、教師の支援を受けながら児童が歌を聴いて身体表現できるようにする。 ・教師の支援を受けながら、パネルシアターを用いて、話の内容が分かるようにする。	国語「絵本を読もう③」 特活「心の鬼を退治しよう」

3月	5	(知及技) わらべ歌などの音楽を聴き友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりする。(1段階Aア)	(知・技) ①わらべ歌などの音楽を聴き、友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。 ②教師の動作を模倣したり、実物や模倣の楽器の音を出したりしている。 (思・判・表) ・音楽が流れている中で動物になったつもりで自分なりに表現する。(1段階Aア) ・旋律、リズム、強弱など明るく軽快な曲を聴きながら音に興味をもち、教師の動作を模倣したり、実物や模倣の楽器を使って表現したりする。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組む。(1段階)	(主学) 音や音楽に気付いて、音楽活動に楽しんで取り組んでいる。	○すきなどうぶつになってみよう(音) ・ぞうさん ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・なべなべそこぬけ ○音や音楽をきいて、自分なりの楽しさを見つけよう(鑑) ・がぼっと	・教師の支援を受けながら、音楽が流れる中で、ぞうになったつもりで歩いたり、花に見立てて腕を振ったりするように促す。 ・教師の支援を受けながら、教師や友達と二人組で遊ぶようにし、動作の基本形になれてきたら、児童同士で二人組で遊ぶ。 ・教師の支援を受けながら、音楽を聴いて演奏の真似をする。実物や模倣の楽器を使って児童が表現したい演奏法で活動する。	体育「表現遊び」
		※「日のまる」、国歌「君が代」は、時期に応じて適切に指導する。 ※児童らの興味関心の高い曲及び流行の曲等がある場合には、適時取り扱う。					
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	0名		

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくりだすことができるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	(知及び技)様々な種類の紙を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付くことができる。(Ⅰ段階A共通事項ア(7)) 様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりすることができる。(Ⅰ段階Aア(1)) (思判表力)様々な紙の材質や色などを基に自分のイメージをもち、色々な形や模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(1)、Aア(7)) (学・人)様々な種類の紙を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知・技)様々な種類の紙を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付いている。 様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりしている。 (思・判・表)様々な種類の紙を使って、色々な形や模様を表している。 (主学)様々な種類の紙を使った制作活動に取り組もうとしている。	つくってみよう ～びりびりくしゃくしゃべたべた～ ・こいのぼり ・誕生日表 ・母の日	・紙をくしゃくしゃにして、感じの変化を味わう。 ・紙を袋状にして中に新聞紙などを詰めたり、紙の形をさらに変えたりしながら表したいものを考える。 ・作品の感触を全身で味わったり、友人と互いに見合ったりして、楽しさを感じ取る。	国「言葉で遊ぼう」 算「いろいろな形を見つけよう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」
	5月	7	(知及び技)粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付くことができる。(Ⅰ段階A共通事項ア(7)) 粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりすることができる。(Ⅰ段階Aア(1)) (思判表力)材料から自分のイメージをもち、色々な形や模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(1)、Aア(7)) (学・人)粘土に働きかけることを通して、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知・技)粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付いている。 粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりしている。 (思・判・表)材料から自分のイメージをもち、色々な形や模様を表している。 (主学)粘土の感触を楽しむようとしている。	つくってみよう ～粘土であそぼう～ ・のぼす ・ちぎる ・型押し ・丸める など	・自由につくる (好きなもの、つくりたいものをつくる) ・粘土ケーキづくり (いろいろな色の紙粘土を使って自分だけのケーキをつくる) ・テーマを決めてつくる (お団子づくり、ヘビづくりなど)	国「話してみよう」 算「いろいろな形を見つけよう」
	6月	7	(知及び技)絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付くことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(7)) 絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりすることができる。(Ⅰ段階Aア(1)) (思判表力)材料などを基に自分のイメージをもち、模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項ア(1)、Aア(7)) (学・人)絵の具を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知及び技)絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付いている。 絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりしている。 (思判表力)材料などを基に自分のイメージをもち、模様を表している。 (主学)絵の具を使った制作活動に取り組もうとしている。	かいてみよう ～てでさわってかくのきもちいい～ ・父の日 ・学級目標	・自由にかく (好きなもの、かきたいものをかく) ・テーマを基にかく (身近な人、動植物、自然、見たことや体験したことをかく) ・手や足、用具を使って絵の具で模様や形をあらわす ・画用紙や新聞紙を破ったり、写真やイラストなどを切り貼りして、表したいことを表現したり、偶然にできた形から表現したりする。	国「言葉で遊ぼう」 算「おなじものをさがそう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」

	7月	7	（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(ア)） （思判表力）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、作品を見たりすることができる。（Ⅰ段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)） （学・人）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。（Ⅰ段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 （思・判・表）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、作品を見たりする。 （主学）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組みようとしている。	見てみよう（鑑賞） ・みんなの作品	・教師に作品を見せたり、友達と見せ合ったりする。 ・楽しかったことや工夫したことを発表する。 ・作品を展示し、鑑賞する。 ・他学級や他学年の作品を鑑賞する。	国「話してみよう」 道「友達と仲よく」
	9月	5	（知及技）絵の具や花・木の実などの自然物を使った制作活動を通して、形や色などについて気付くことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(ア)） 絵の具や花・木の実などの自然物を使って、いろいろな色の水をつくることができる。（Ⅰ段階Aア(イ)） （思判表力）自然物などを基に自分のイメージをもち、色水に表すことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)） （学・人）作った色水を筆や霧吹き等を使って、制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。（Ⅰ段階）	（知・技）絵の具や花・木の実などの自然物を使った制作活動を通して、形や色などについて気付いている。 絵の具や花・木の実などの自然物を使って、いろいろな色の水をつくっている。 （思・判・表）花や木の実等で作った色水で描く工夫をしている。 （主学）水鉄砲やじょうろ等で描く活動を楽しもうとしている。	つくってみよう・かいてみよう ～色水～ ・筆や霧吹きで模様を描く	・色水づくりの方法を知り、活動への関心をもつ。 ・絵の具を使ったり、色水同士を混ぜ合わせたりして、いろいろな色水の水をつくる。 ・つくった色水から、思い付いた活動に取り組む。 ・友人とお互いの活動を見て回る。 ・片付けをする。	国「絵本を読もう」 算「数えてみよう」 道「自然の中で」 「きまりを守って」
2学期	10月	7	（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(ア)） クレヨンや絵の具などの扱いが分かり、自分なりの表現方法で描くことができる。（Ⅰ段階Aア(イ)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、絵に表すことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)） （学・人）形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。（Ⅰ段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 クレヨンや絵の具などの扱いが分かり、自分なりの表現方法で描いている。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、絵に表している。 （主学）形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組みようとしている。	かいてみよう ～楽しい気持ちを描いてみよう～ ・感想画	・絵本の読み聞かせを見たり、聞いたりして、好きなところを思い浮かべたり話し合ったりする。 ・自分が描きたい場面を決めて、挿絵等を参考に絵の具やクレヨンを使って絵を描く。 ・お互いの作品を観て、その様子や表し方について友人と伝え合う。	国語「絵本を読もう」
	11月	7	（知及技）土や砂を使った活動を通して、形や色などに気付くことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(ア)） 土や砂を使って、丸めたり、穴を掘ったりして形や作品を作ることができる。（Ⅰ段階Aア(イ)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、形に表すことができる。（Ⅰ段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)） （学・人）土や砂を使った活動を通して、つくりだすことの楽しさに気付く。（Ⅰ段階）	（知・技）土や砂を使った活動を通して、形や色などに気付いている。 土や砂を丸めたり穴掘ったりして形を工夫している。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、形に表している。 （主学）土や砂の感触を楽しもうとしている。	つくってみよう ～土や砂を使って～ ・トンネル ・だんご ・ケーキ	・砂場や運動場で安全に活動するためのきまりを確認する。 ・砂や土に触れた感覚を味わいながら、手や体全体、用具を使って思い付いたことを試す。 ・個人やグループで、好きな形やつくりたいものをつくる。 ・活動中の思い出や工夫したことを発表し合い、活動を振り返る。	国「絵本を読もう」 算「おなじものをさがそう」

	12月	6	(知及技)身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。(1段階共通事項A(7)) 身の回りの自然物などに触れ、お面や動物などの作品を作ることができる。(1段階共通事項A(1)) (思判表力)材料などから、イメージをもち、形に表すことができる。(1段階共通事項A(1)、Aア(7)) (学・人)つくりだすことの楽しさに気付き、制作活動に取り組む。(2段階)	(知・技)身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。 (思・判・表)日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学)日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとして取り組もうとしている。	つくってみよう ～葉っぱを組み合わせて～ ・お面 ・動物 など	・学校の校庭や近くの公園などの自然を利用して、その場所にある自然の材料(石、葉、砂、草木など)の形や色、質感などのおもしろさや美しさに関心をもちて集め、それらの材料の特徴から発想して活動する。 ・並べる、組み合わせる、積む、身にまとうなどしながら、自然の材料との関わりを深めて楽しむ。	国「話してみよう」算「おなじ、ちがうをさがそう」道「いろいろな挨拶」「日頃お世話になっている人」
	1月	5	(知及技)身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。(1段階共通事項A(7)) 身の回りの自然物などに触れ、石や葉をこすり、形を浮き出して版画を作ることができる。(1段階共通事項A(1)) (思判表力)材料などから、イメージをもち、形に表すことができる。(1段階共通事項A(1)、Aア(7)) (学・人)つくりだすことの楽しさに気付き、制作活動に取り組む。(2段階)	(知・技)身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付いている。 身の回りの自然物などに触れながら、石や葉をこすり、形を浮き出して版画を作っている。 (思・判・表)材料などから、イメージをもち、形に表している。 (主学)材料の形や色、触った感じなどに関心をもち、自然物などを使った制作活動に楽しく取り組もうとしている。	かいてみよう ～葉っぱや石などの自然物をごしごしこすって～ ・こすり出し	・自分たちの身の回りがあるでこぼこに興味をもつ。 ・こすり出してからでこぼこを写し取ることができ。 ・身の回りの様々なものや場所からでこぼこを探し出し、色鉛筆やクレヨン・パスなどでこすり出す。 ・自分がこすり出した形を見て感じたことを友人と伝え合い、身の回りには様々なでこぼこがあることを確認する。	国「絵本を読もう」算「いろいろな形を見つけよう」道「自然の中で」
3学期	2月	7	(知及技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(1段階共通事項A(7)) 身の回りの自然物などに触れ、丸めたり、ねじったり、並べたり、積み重ねたり、組み合わせたり、工夫してつくることができる。(1段階共通事項A(1)) (思判表力)身の回りの材料などを基に自分のイメージをもち、形に表すことができる。(1段階共通事項A(1)、Aア(7)) (学・人)つくりだすことの楽しさに気付き、制作活動に取り組む。(1段階)	(知・技)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 身の回りの自然物などに触れながら、丸めたり、ねじったり、並べたり、積み重ねたり、組み合わせたり、工夫してつくっている。 (思・判・表)身の回りの材料などを基に自分のイメージをもち、形に表している。 (主学)材料の形や色、触った感じなどに関心をもち、自然物などを使った制作活動に楽しく取り組もうとしている。	つくってあそぼう ～身の回りにおける材料や用具を使って～	・自由につくる(好きなものや表したい形をつくる) ・テーマを基につくる(お店屋さん、おもちゃ作りなど) ・作ったもので遊ぶ(お店屋さんごっこ、おもちゃで遊ぼう、ゲーム大会など) ※身の回りにおける材料粘土や草木、新聞紙や折り紙、段ボールやいろいろな大きさの箱など ※身の回りにおける材料のり、はさみ、ステープラー、接着剤など	国「話してみよう」
	3月	5	(知及技)プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付くことができる。(1段階共通事項A(7)) 絵を描いたり、シールを貼ったりしてプレゼントを作ることができる。(1段階共通事項A(1)) (思判表力)様々な素材などを基に自分のイメージをもち、プレゼント作りに表すことができる。(1段階共通事項A(1)、Aア(7)) (学・人)プレゼント作りに取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(1段階)	(知・技)プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付いている。 絵を描いたり、シールを貼ったりしてプレゼントを作ることができる。 (思・判・表)様々な素材などを基に自分のイメージをもち、プレゼント作りに表している。 (主学)プレゼント作りに取り組もうとしている。	つくってみよう ～つくってプレゼントしよう～ ・フォトフレーム ・作品バック	・誰に、どうしてプレゼントをつくるのかを知り、身近な材料や用具を使ってプレゼントを制作する。(卒業生へのプレゼント、修了記念作品バックなど)	国「話してみよう」算「おなじ、ちがうをさがそう」道「いろいろな挨拶」「日頃お世話になっている人」
	留意点 引継等						
	評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・行動観察 ・プリント	・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・その他教科に応じた評価方法		

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	0名		

			(知及び技) 知識及び技能	教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	(知及び技) 教師と一緒に、歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 体を動かすことの楽しさを表現することができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとする。(Ⅰ段階Aウ)	(知・技) 歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きをしている。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさを表現している。 (主学) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとしている。	体づくり運動遊び① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	5月	7	(知及び技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをすることができる。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 動物の動きを自分なりに作って表現することができる。(Ⅰ段階Aイ) (学・人) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとする。(Ⅰ段階Gア)	(知・技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをしている。 (思・判・表) 動物の動きを自分なりに作って表現している。 (主学) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体づくり運動遊び② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・動物になろう 保健 ・うがい、手洗い (年間を通して)	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・動物リトミック リズムやカウントに合わせて動物の真似っこをする。 ・感想発表 ・うがい、手洗い	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」「どうぶつになってあそぼう」
	6月	7	(知及び技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(Ⅰ段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使っての遊び① ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 ⅰ 跳び箱をまたぐ ⅱ マット上を転がる ⅲ マット上ジャンプ ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」
	7月	7	(知及び技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(Ⅰ段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使っての遊び② ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 ⅰ 跳び箱上からジャンプ ⅱ マット上を転がる ⅲ マット上で前転 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」

2 学 期	9月	5	（知及技）教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。（1段階Dア） （思判表力）水中での感覚や心地よさを表現することができる。（1段階Dイ） （学・人）簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。（1段階Dウ）	（知・技）教師と一緒に、楽しく体を動している。 （思・判・表）水中での感覚や心地よさを表現している。 （主学）簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び① ・水と友達になろう 保健 プライベートゾーン 大事、大事どこだ ※ここからワーク	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・輪くぐり 歩いて輪をくぐる。 ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	10月	7	（知及技）教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。（1段階Dア） （思判表力）水中での感覚や心地よさを表現することができる。（1段階Dイ） （学・人）簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。（1段階Dウ）	（知・技）教師と一緒に、楽しく体を動している。 （思・判・表）水中での感覚や心地よさを表現している。 （主学）簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び② ・水に慣れよう	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・輪くぐり 潜って輪をくぐる。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	11月	7	（知及技）教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。（1段階Cア） （思判表力）走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（1段階Cイ） （学・人）簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。（1段階Cウ）	（知・技）教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。 （思・判・表）走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 （主学）簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。	走・跳の運動遊び① ・かけっこをしよう	・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	12月	6	（知及技）教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。（1段階Cア） （思判表力）走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（1段階Cイ） （学・人）簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。（1段階Cウ）	（知・技） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 （思・判・表） 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 （主学） 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	走・跳の運動遊び② ・ジャンプをしよう 保健 男の子と女の子のの違い ※ここからワーク	・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう i ハードルジャンプ 片足、両足 ii 的を触る 150cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	1月	5	（知及技）教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。（1段階Eア） （思判表力）ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（1段階Eイ） （学・人）簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。（1段階Eウ）	（知・技）教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。 （思・判・表）ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 （主学）簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。	ボール遊び① ・ボールを転がしてみよう、投げてみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール転がし ボールを転がして的に当てる。 ・ボール投げ ボールを投げて的に当てる。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」

3 学 期	2月	7	(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(1段階Eア) (思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Eイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(1段階Eウ)	(知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。	ボール遊び② ・ボールを蹴ってみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール蹴り ボールを蹴ってのに当てる。 ボールを蹴って、ゴールに入れる。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	3月	5	(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。(1段階Fア) (思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Fイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする。(1段階Fウ)	(知・技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。	表現遊び① ・ダンスをしよう	・集合 ・準備体操 ・ダンス i 設定ダンス 動物曲、流行曲 ii 自由ダンス ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
34	0名		

年間目標			道徳的諸価値についての理解を基に、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育て、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。			
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	2	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活を楽しもうとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、 集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(1) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(1)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞したり昆虫をみつけたりして自然を感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 エ遊び オ人との関わり けきまり 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」
	5月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。	【B 礼儀】 ①いろいろな挨拶(1)	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ人との関わり カ役割割 国語 A 聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」
	6月	4	①教師と一緒に物を大切に身の回りを整え、気持ちよく生活しようとする気持ちをもつ。 ②自分がやらなければならない勉強や仕事は、教師と一緒にしっかりと行おうとする気持ちをもつ。	【A 節度、節制】 ①身の回りを整える 【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ②自分の仕事	①自分の持ち物がわかり、教師と一緒に所定の場所に片付ける。自分で使った物はきちんと後片付けをする。 ②自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、教師と一緒に成功の満足感を味わう。	生活 オ人との関わり カ役割割 キ手伝い・仕事 ケきまり 算数 A数量の基礎 「おなじまーくはどこでしょう」 「じぶんのまーくはどこでしょう」
	7月	3	①自分がやらなければならない勉強や仕事は、教師と一緒にしっかりと行おうとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に友達の気持ちを考え、だれとでも仲よく助け合いたいこうとする心情をもつ。	【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ①自分の仕事 【B 友情、信頼】 ②友達と仲よく	①自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、教師と一緒に成功の満足感を味わう。 ②友達に優しくしてもらった時に、嬉しかった気持ちを大切に。教師や友達と一緒に手を繋いで歩く。誰とでも仲良く遊ぶ。	生活 オ人との関わり カ役割割 キ手伝い・仕事 国語 A 聞くこと・話すこと 「呼びかけてみよう」
	9月	3	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活を楽しもうとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、 集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(2) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(2)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞し、自然の美しさを感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 エ遊び オ人との関わり けきまり 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」
Ⅱ 学期	10月	4	①教師と一緒に約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする気持ちをもつ。	【C 規則の尊重】 ①きまりを守って 【D 生命の尊さ】 ②生命がもつ力	①よいことをして教師や友達に褒められ、教師と一緒に喜びを味わう。よいと思うことを進んで行う。よいこと、悪いことが何か分かる。 ②けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。教師と一緒に危険な場所で遊ばないように気をつける。	生活 エ遊び オ人との関わり けきまり サ生命・自然 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」 体育 「ボール遊び」「器械・器具を使っ ての運動遊び」
	11月	4	①教師と一緒に、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に考えて、家族など日頃お世話になっている人々に感謝しようとする心情をもつ。	【D 生命の尊さ】 ①生命がもつ力 【B 感謝】 ②家族など日頃お世話になっている人	①けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。教師と一緒に危険な場所で遊ばないように気をつける。 ②教師と一緒に考えて、家族、スクールバスの運転手や介助の先生、給食の調理員等の仕事を知り、感謝の気持ちを持つ。	生活 オ人との関わり カ役割割 キ手伝い・仕事 ケきまり サ生命・自然 国語 A聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」 C 読むこと 「絵本をよもう」

	12月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。 (知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしたりして取り組もうとしている。	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ人との関わり カ役割 国語 A 聞くこと・話すこと 「話してみよう」 B 書くこと 「かいてみよう」
3 学期	1月	2	①うそをついたりごまかしをしたりしないで、教師と一緒に素直に伸び伸び生活しようとする気持ちをもつ。 【A 正直、誠実】 ①いつも素直に	①うそをついたり、ごまかししたりすると、自分がいやな気持ちになることが分かり、素直な気持ちでいると、みんなが笑顔になれることが分かる。	生活 エ遊び オ人との関わり ケきまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
	2月	3	①教師と一緒によいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする気持ちをもつ。 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 ①よいと思うことをすすんで	①モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとするについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 オ人との関わり カ役割 キ手伝い・仕事 ケきまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
	3月	3	①教師と一緒に身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする心情をもつ。 【B 親切、思いやり】 ①温かい心で親切に	①友達が困っていると、それに気付いて教師と一緒に助けてあげる。進んで教師の手伝いをする。	生活 エ遊び オ人との関わり カ役割 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
留意点 引継等					
評価方法			・授業に対する取組姿勢 ・行動観察		

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
34	0名		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができるようになる。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	基本的な生活習慣、約束やきまりを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築くことができるようにする。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	4	①(知及び技) 学級、学年の一員であることを知ることができる。 (思判表力) 学級、学年を楽しむするために、仲良く助け合うことができる。 (学・人) 集団での活動に参加しようとする。	①(知・技) 学級、学年の一員であることを知ろうとしている。 (思・判・表) 学級、学年を楽しむために、仲良く助け合おうとしている。 (主学) 集団での活動に参加しようとしている。	①どうぞよろしくね会 ・学年、学級開き ・自己紹介 ・1学期始業式 ・入学式 ・新転入生を迎える会	①新しい学級の友達や先生を知る。 ・自分の名前や好きなことを発表する。	○国語 A聞く・話す 「呼びかけてみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「さわってみよう、探してみよう」 ○図画工作 表現 「作ってみよう」 「描いてみよう」
			②(知及び技) 1学期の行事を知ることができる。 (思判表力) 自分の頑張りたいことを考え、選ぶことができる。 (学・人) なりたい自分を指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとする。	②(知・技) 1学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表) 自分の頑張りたいことを考え、選んでいる。 (主学) なりたい自分を指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとしている。	②1学期頑張ろう会 ・行事の紹介 ・目標設定	②視覚教材を見て、1学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	
			③(知及び技) 火災が起きたときの対応について知ることができる。 (思判表力) 安全に過ごすために行動することができる。 (学・人) 健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	③(知・技) 火災が起きたときの対応について知ろうとしている。 (思・判・表) 安全に過ごすために行動している。 (主学) 健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	③火災避難訓練 ・事前事後学習	③動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際にハンカチを口に当てたり、周囲の指示に従って避難する練習をしたりして、対応の仕方を知る。	
			④(知及び技) 図書室利用の仕方が分かる。 (思判表力) 公共の場所での行動の仕方について考えることができる。 (学・人) ルールやマナーを考えて利用しようとする。	④(知・技) 正しい図書室利用の仕方をしている。 (思・判・表) 公共の場所での行動の仕方について考えている。 (主学) ルールやマナーを考えて利用している。	④図書館ってどんな場所？	④図書室オリエンテーションで図書室の利用の仕方を知る。	
1学期	5月	4	①(知及び技) 学級目標を考えることができる。 (思判表力) 学級をよくするために活動することができる。 (学・人) 集団での活動に参加しようとする。	①(知・技) 学級目標を考えている。 (思・判・表) 学級をよくするために活動している。 (主学) 集団での活動に参加している。	①学級目標を考えよう	①どんな学級にしたいのかを考えて、発表する。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」 ○新転入生を迎える会 (児童会活動)
			②(知及び技) 心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 健康や安全に過ごすために行動することができる。 (学・人) 健康や安全に関心を持って取り組もうとする。	②(知・技) 心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 健康や安全に過ごすために行動しようとしている。 (主学) 健康や安全に関心を持って取り組もうとしている。	②健康診断ってなに？ (身長体重・聴力・歯科・耳鼻・視力・心電図・内科検診等) ☆ここからわーく	②落ち着いて健康診断を受けるための練習をする。	
			③(知及び技) 道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、考えることができる。 (思判表力) 安全に過ごすために行動することができる。 (学・人) 健康や安全に関心を持って行事に取り組もうとする。	③(知・技) 道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、考えている。 (思・判・表) 安全に過ごすために行動している。 (主学) 健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	③気をつけて歩こう (交通安全指導事後学習)	③動画や視覚教材を見て、交通安全について知る。 ・校内探検をしながら、友達と手をつなぐなどの歩き方や一人で先に行かない、行っていい場所・危険な場所の確認する。	
			④(知及び技) 自分や友達の誕生日を知ることができる。 (思判表力) お祝いしたり、されたりする喜びを知り、自分や友達の誕生日をみんなで祝うことができる。 (学・人) 様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って考えて調べたり、表現しようとしていたりして取り組もうとしている。	④お祝いしよう(誕生会) ※年間を通して実施 (R7年度は2か月に1回)	④誕生会の司会、出し物等を教師と一緒に行う。 ・自己紹介を通して、好きなことや得意なことを発表する。	

6月	4	①(知及技)歯の働きや正しい歯磨きの仕方が分かる。	①(知・技)歯の働きや正しい歯磨きの仕方を理解している。	①歯を大切にしよう (歯と口の健康月間)	①歯の働きや歯を大切にするためにはどうしたら良いかを考える。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 「数えてみよう」
		②(知及技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	②児童集会に参加しよう (3・4年発表)	②他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	○音楽 A表現 「うたおう」 ○図画工作 A表現 「つくってみよう」 「描いてみよう」
		③(知及技)不審者に出会ったときの対応について知ることができる。 (思判表力)安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	③(知・技)不審者に出会ったときの対応について知っている。 (思・判・表)安全に過ごすために行動している。 (主学)健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	③不審者対応避難訓練 ・事前学習 ・事後学習	③自分の身を守る方法について知る。 ・実際に大きな声を出したり、周囲の人に助けを求める練習をしたりして、不審者へに出会った時の対応の仕方を知る。	
		④(知及技)沖縄戦について知り、平和や生命の大切さに気づくことができる。	④(知・技)沖縄戦について知り、平和や生命の大切さに気づいている。	④平和学習(慰霊の日)	④沖縄戦の様子について知る。 ・平和について友達と話し合い、自分なりのイメージを持ち、絵や文字に描く。	
7月	3	①(学・人)健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	①(主学)健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	①プライベートゾーン ・からだを知ろう ☆ここからわーく (生命の安全教育)	①ばくのかからだ、わたしのからだ ・体の名称を知る	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(知及技)夏休みの過ごし方を考え、確認することができる。 (学・人)1学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとする。	②(知・技)夏休みの過ごし方を考え、確認している。 (主学)1学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返っている。	②1学期頑張った会 ・1学期の振り返り ・夏休みの過ごし方 (学年・学級)	②写真や動画を見ながら1学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・視覚教材をみながら、夏休みの過ごし方を確認する。	
9月	3	①(知及技)2学期の行事を知ることができる。 (思判表力)自分の頑張りたいことを考え、選ぶことができる。	①(知・技)2学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)自分の頑張りたいことを考え、選んでいる。	①2学期頑張ろう会 ・夏休みの思い出発表 ・行事の紹介 ・目標設定 (学年・学級)	①夏休みを振り返り、夏休みの出来事について皆の前で発表する。 ・視覚教材を見て、2学期の行事や活動について知る。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(学・人)自分の分担が分かり、進んで当番活動に取り組もうとする。	②(主学)自分の分担が分かり、進んで当番活動に取り組んでいる。	②当番の仕事しよう	②いろいろな当番活動を経験し、それらの仕事内容を知る。 ・自分の当番活動を決めたり、自分で選んだりして、活動に取り組む。	
10月	3	①(知及技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。 (学・人)様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとする。	①(知・技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。 (主学)様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとしている。	①児童集会に参加しよう (1・2年)	①他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(知及技)食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決める。 (思判表力)活動内容や準備などについて考え、実践する。 (学・人)活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組む。	②(知・技)食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決めている。 (思・判・表)活動内容や準備などについて考え、実践している。 (主学)活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組もうとしている。	②お楽しみ調理をしよう ・何を作るか、何味がいいか等の自己選択 ・役割分担をして、実際に調理をする	②食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	

2 学 期	11月	3	①(知及技)地震や津波が起きたときの対応について知ることができる。 (思判表力)安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	①(知・技)地震や津波が起きたときの対応について知ろうとしている。 (思・判・表)安全に過ごすために行動している。 (主学)健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	①地震津波避難訓練 ・事前学習 ・事後学習	①動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際に身を隠したり、周囲の指示に従って避難する練習をしたりして、地震や津波が起きた時の対応の仕方を知る。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「どんな意味かな」 ○算数 A数量の基礎 「かぞえてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			②(知及技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができる。 (思・判・表)活動の流れに興味を持ち簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	②児童集会に参加しよう (5・6年)	②他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	
	12月	3	①(知及技)正しい手の洗い方やうがいの仕方が分かる。	①(知・技)正しい手の洗い方やうがいの仕方が分かっている。	①感染症対策をしよう ・手の洗い方 ・うがいの仕方 ・咳エチケット ☆ここからわーく (世界エイズデー)	①正しい手洗いの手順やうがいの仕方を身に付けるようにする。	○国語 A聞く・話す 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「同じものを合わせよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかさう」
			②(知及技)学習発表会について知ることができる。 (思判表力)自分の役割が分かり、活動に取り組むことができる。 (学・人)学習発表会で頑張ったことや楽しかったことを考え、振り返ろうとする。	②(知・技)学習発表会について知ることができる。 (思・判・表)自分の役割が分かっている。 (主学)学習発表会で頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとしている。	②学習発表会 ・事前学習 ・事後学習	②写真や動画を見て、学習発表会の日程や内容について知る。 ・自分の役割を知る。 ・振り返りを行う。 ・選択肢の中から選んで発表する。	
			③(知及技)冬休みの過ごし方を確認することができる。 (学・人)2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとする。	③(知・技)冬休みの過ごし方を確認しようとしている。 (主学)2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとしている。	③2学期頑張った会 ・2学期の振り返り ・冬休みの過ごし方 (学年・学級)	③写真や動画を見ながら2学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・視覚教材をみながら、冬休みの過ごし方を確認する。	
	1月	2	①(知及技)3学期の行事を知ることができる。 (思判表力)自分の頑張りたいことを選ぶことができる。	①(知・技)3学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)自分の頑張りたいことを選ぼうとしている。	①3学期頑張ろう会 ・行事の紹介 ・目標設定 (学年・学級)	①視覚教材を見て、3学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「おなじものをさがそう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかさう」
			②(学・人)自己の課題解決のためによりよい実践方法を考えようとする。	②(主学)自己の課題解決のためによりよい実践方法を考えようとしている。	②心の鬼を退治しよう	②自分や友達の良いところ、直してほしいところを話し合う。	
	2月	3	①(知及技)教師と一緒に、他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)教師と一緒に、活動の流れに関心を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)教師と一緒に、他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができる。 (思・判・表)教師と一緒に、活動の流れに関心を持ち簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	①児童会役員引継式・任命式	①教師や役員の話を聞いたり、児童会のダンスを踊ったりする。	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「いろいろな形をみつけよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかさう」 ○生活 ウ日課・予定 オ人との関わり 力役割 ○図画工作 A表現 「作ってみよう」
			②(知及技)食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決める。 (思判表力)活動内容や準備などについて考え、実践する。 (学・人)活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組む。	②(知・技)食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決める。 (思・判・表)活動内容や準備などについて考え、実践している。 (主学)活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組もうとしている。	②お楽しみ調理をしよう ・何を作るか、何味がいいか等の自己選択 ・役割分担をして、実際に調理をする	②食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	
	3月	2	①(知及技)春休みの過ごし方を確認することができる。 (思判表力)新学年へ向けての目標を考えることができる。 (学・人)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、振り返ろうとする。	①(知・技)春休みの過ごし方を確認しようとしている。 (思・判・表)新学年へ向けての目標を、考えようとしている。 (主学)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、振り返ろうとしている。	①3学期頑張った会 ・1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みの過ごし方 (学年・学級)	①写真や動画を見ながら3学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・新学年で頑張りたいことを考えて、皆の前で発表する。 ・視覚教材をみながら、春休みの過ごし方を確認する。	○国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「大きさの違うものを選んでみよう」 ○音楽 A表現 「どうぶつになってあそぼう」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
340	16名		せいかつ☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付けるようにする。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心を持ち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月 5月	62	(知及び技) 簡単な日課について、関心をもつことができる。【ウー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする。【ウー(ア)】 (学・人) 日課・予定があることに気づき、見通しを持って学習に取り組もうとする。 (知及び技) 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付ける。【ア(イ)】 (思判表力) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとする【ア(ア)】 (学・人) 簡単な身辺処理に気付き、学習に取り組む。 (知及び技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。【エー(イ)】 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぶ。【エー(ア)】 (学・人) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとする。	(知・技) ・日常生活の日課・予定が分かっている。 (思・判・表) ・およその予定を考えながら、教師の支援を受けながら考え見通しを持って行動している。 (主学) 教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 (知・技) ・必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かる。 (思・判・表) ・教師の支援を受けながら考えて日常生活に役立てようとする。【ア(イ)】 (主学) 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に学習に取り組むことができる。 (知・技) 身の回りの遊びや遊び方に関心をもっている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、順番を守って教師や友達と同じ場所で遊ぶ。【エー(イ)】 (主学) きまりに気付き、色々な遊びを通して生活を豊かにしようとしている。	日課 ①日課に沿って行動する (年間を通して) 基本的生活習慣 ①食事 ②用便 ③清潔 ④身の回りの整理 ⑤身なり (年間を通して) 遊び ①いろいろな遊び ②遊具の後片付け (年間を通して)	1 教師と一緒に、日課に沿って行動し、学校生活に簡単な見通しをもつ。 1 食事のマナー 2 排泄の仕方 3 きれいにしよう 4 身の回りの整頓 5 身なりについて 1 教師や友達と同じ場所で、好きなことをして遊ぶ。 2 教師のまねをして、手足を動かして遊ぶ 3 テレビや絵本など、教師と一緒に楽しむ。 4 すもう、かけっこなどをして遊ぶ。 5 おもちゃなど身近にある物で遊ぶ。 6 ぶらんこ、すべり台、砂場等で遊ぶ。 7 三輪車等に乗って遊ぶ。 8 教師と一緒に、遊具等の後片付けをする。	国「説明文を読もう」算「しらべよう」 国「説明文を読もう」算「しらべよう」 国「説明文を読もう」算「しらべよう」
			(知及び技) 集団の中での役割に関心をもつことができる。【カー(イ)】 (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。【カー(ア)】 (学・人) 様々な役割があることに気付き、学習に取り組もうとする。	(知・技) 集団の中での役割に関心をもつことができる。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師の支援を受けながら参加している。 (主学) さまざまな役割活動に取り組んでいる。	役割 ①集団の参加や集団内での役割 ②地域の行事への参加 (年間を通して)	1 誕生会や校外学習、学習発表会等に参加する。 2 あいさつの号令かけや黒板ふきなどの係活動をする。 3 地域の行事に参加する。	
	6月	38	(知及び技) 金銭の扱い方などに関心をもつことができる。【クー(イ)】 (思判表力等) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱うことができる。【クー(ア)】 (学・人) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをもとうとする。 (知及び技) 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。【オー(イ)】 (思判表力等) 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする。【オー(ア)】 (学・人) 教師や身の回りの人に気付き、関わろうとする。	(知・技) 金銭の扱い方などに関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱う。【クー(イ)】 (主学) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しをもとうとしている。 (知・技) 身近な人との簡単な応対の仕方を理解している。 (思・判・表) 自分との関わりが分かり、教師の支援を受けながら考えて簡単な応対などをしようとしている。 (主学) 教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。	校外学習にこう① じどうはんぱいき ・事前学習 ・事後学習 人との関わり ①自分自身と家族 ②身近な人との関わり (年間を通して)	1 自動販売機の写真やイラストを使って教師が見本を示し、購入の方法を確認する。 2 一連の手順を教師の補助を受けながら少しずつ経験する。 3 写真や動画を見て日程や内容を知る。 ・公共施設の使い方をを知る。 1 自分の名前がわかり、名前を呼ばれたときに、身振りや表情、拳手や発声等で応答する。 2 教師や友達の名前がわかる。 3 友達と手をつなぐ。 4 教師と一緒に頭を下げたり、握手したりしてあいさつする。 5 表情、身振り、動作、声、絵カードなどで自分の要求を表現する。	国「電話の相手と話をしよう」

	7月	25	(知及技) 簡単なきまりについて関心をもつことができる。【ケー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。 【ケー(ア)】 (学・人) きまりに気付き、自ら行動を調整しようとする。	(知・技) 簡単なきまりについて関心を持っている。 (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 簡単なきまり従って行動しようとしている。	きまり ①自分の物と他者の物の区別 ②学校のきまり (年間を通して)	1 教師と一緒に、自他の物を区別する。 2 教師からの言葉掛けや合図等を聞いて、集合、整列、着席等の指示に従う。 3 上履きと下足の区別をする。 4 おやみに他の教室等に入らない。 5 廊下は静かに歩く。	
2 学 期	9月	26	(知及技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。【キー(イ)】 (思判表力等) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。【キー(ア)】 (学・人) 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	(知・技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもっている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 (主学) 教師の支援を受けながら考えて日常生活の手伝いや仕事を進めようとして取り組んでいる。	手伝い・仕事 ④そうじ ⑤後片付け (年間を通して) 私の誕生 ・大切な存在 ・命の大切さ	4 教師と一緒に、ごみを拾ったり、ごみ箱のごみを捨てに行ったりする。 5 教師と一緒に、簡単な掃除をする。 6 教師と一緒に、手伝いや仕事で使用した道具や材料等の後片付けをする。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 算「10といくつ」
	10月 11月	76	(知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。 【サー(イ)】 (思表判等) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えよう とすることができる。 【サー(ア)】 (学・人) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。 (知及技) 教師と一緒に、公共施設でマナーを守って過ごすことができる。 【ケー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しよう とすることができる。 【ケー(ア)】 (学・人) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しを持とうとする。 (知及技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができる。 【イー(イ)】 (思判表力) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もう とすることができる。 【イー(ア)】 (学・人) 危険に気づき、安全な行動についての学習に取り組もうとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようとして取り組もうとしている。 (知・技) 教師と一緒に、公共施設でマナーを守って過ごすようとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 教師と一緒に、校外学習の日程や予定について見通しを持とうとしている。 (知・技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 (主学) 危ないことや危険な場所等における安全について身に付けようとしている。	生命・自然 ②動物の飼育・植物の栽培 (年間を通して) ・きせつとあそぼう 校外学習にいかう② きまり ④マナー (年間を通して) ・事前学習 ・事後学習 安全 ①危険防止 ②交通安全 ③避難訓練 ④防災	4 身近な小動物に関心をもつ。 5 草花に関心をもつ。野菜の生長に関心をもつ。 1 写真や動画を見て日程や内容を知る。 1 ビー玉や硬貨などを口に入れない。 2 階段やストープのそばで遊ぶことをしない。 3 階段や段差などに注意して歩く。 4 交通信号に注意しながら教師と一緒に行動する。 5 教師と手をつなぐずに、道路を安全に歩く。 6 教師と一緒に横断歩道を渡る。 7 避難訓練のときは、教師と一緒に行動する。 8 教師と一緒に行動し、地域の危険な場所に気付く。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」 国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」

	12月	25	(知及技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。【キー(イ)】 (思判表力等) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとするができる。【キー(ア)】 (学・人) 日常生活の手伝いや仕事に関心を持ち、取り組もうとする。	(知・技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもっている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 (主学) 教師の支援を受けながら考えて日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする取り組んでいる。	手伝い・仕事 ①手伝い ②整理整頓 ③戸締り (年間を通して)	1 教師と一緒に、配布物を配ったり、教材等を運搬したりする。 2 教師と一緒に、学習用具等の整頓をする。 3 教師と一緒に、扉や窓の開閉に慣れる。	
	1月	25	(知及技) 簡単なきまりについて関心をもつことができる。【ケー(イ)】 (思判表力) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとするができる。 【ケー(ア)】 (学・人) きまりに気付き、自ら行動を調整しようとする。	(知・技) 簡単なきまりについて関心を持っている。 (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 簡単なきまりに従って行動しようとしている。	校外学習にいこう③ きまり ③日常生活のきまり ④マナー (年間を通して) ・事前学習 ・事後学習	1 公共交通機関の中で、歩き回ったり、大きな声で騒いだりしない。 2 写真や動画を見て日程や内容を知る。	国「役割をもって伝えよう」 算「10といくつ」
3学期	2月	38	(知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。【サー(イ)】 (思表判等) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとするができる。 【サー(ア)】 (学・人) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持ち、学習に参加しようとする。	(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化を理解している。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようとする取り組もうとしている。	生命・自然 ①自然との触れ合い (年間を通して) 基本的な生活習慣 ・排泄の方法 ・きれいなからだ	1 教師と一緒に公園や野山、川、海等で遊ぶ。 2 木の実や落ち葉、石や貝殻等を拾って遊ぶ。 3 蟻や蝶、かたつむり等を探したり、見たりして遊ぶ。 4 雨音を聞いたり風を感じたり等して遊ぶ。	国「役割をもって伝えよう」 「説明文を読もう」 「文をかこう」 算「10といくつ」 図「見てみよう」
	3月	25	(知及技) 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。【オー(イ)】 (思表判等) 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとすることができる。 【オー(ア)】 (学・人) 教師や身の回りの人に気付き、関わろうとする。	(知・技) 身近な人との簡単な対応の仕方を理解している。 (思・判・表) 自分との関わりが分かり、教師の支援を受けながら考えて簡単な対応などをしようとしている。 (主学) 教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとしている。	人との関わり ①気持ちを伝える対応 (年間を通して)	7 促されて「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを表現する。	国「電話の相手と話をしよう」
留意点 引継等			・散歩へ行こう、遊具で遊ぼう、買い物しよう、など年間を通して適宜計画実施する。				
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法				

令和8年 小学部 1年 (Ⅱ課程B) 国語科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時間	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	16名		こくご☆

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	日常生活に必要な身近な言葉 が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる ようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる ようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	5	(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。【アー(ア)】 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。【Aーイ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	呼びかけてみよう ・自己紹介 ・おーい	・絵を見ながら教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって相手を見たり、音で模倣したり、返事したり簡単な言葉で表現したりする。 ・自分と登場人物を置き換えたり、教師や友達と役割分担をしながら繰り返し「おーい」と声を出して呼びかけ合ったり、手を挙げて応じたりしてやりとりを楽しむ。	算数 「さわってみよう、探してみよう」 音楽 「どんなうたがあるかな」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「どうぞよろしくね会」
	5月	7	(知及技) 身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。【アー(ア)】 (思判表力) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりすることができる。【Aーイ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に身近な人の話し掛けに慣れ、教師の支援を受けながら言葉が事物の内容を表していることを感じることができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えようとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	呼びかけてみよう ・自己紹介 ・おーい	・絵を見ながら教師と一緒に登場人物の音声や動きの模倣をする。 ・身近な人から話し掛けられた状況を受け止め、関心をもって相手を見たり、音で模倣したり、返事したり簡単な言葉で表現したりする。 ・自分と登場人物を置き換えたり、教師や友達と役割分担をしながら繰り返し「おーい」と声を出して呼びかけ合ったり、手を挙げて応じたりしてやりとりを楽しむ。	算数 「さわってみよう、探してみよう」 音楽 「どんなうたがあるかな」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「どうぞよろしくね会」
1学期	6月	7	(知及技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら言葉のもつ楽しさに触れることができる。【イー(イ)】 (思判表力) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。【Cーエ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉のもつ楽しさに触れることができる。 (思・判・表) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	言葉で遊ぼう ・まほうのはこ	・帽子やマント等の実物を身に着けた教師が魔法使いの模倣をする様子を見る。 ・帽子やマント等の実物を身に着けて、教師と一緒に掛け声を言いながら魔法をかける動作をして魔法使いごっこをする。 ・魔法をかけて食べ物が飛び出す様子を、教師と一緒に呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び等の遊びを通して表現し、言葉の響きやリズムを体感したり楽しんだりする。 ・教師の話聞いて、絵に注目したり、魔法の箱から小さい子供や食べ物が出てくるといふ展開を楽しむ。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事をしよう(Ⅰ)」
	7月	7	(知及技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら言葉のもつ楽しさに触れることができる。【イー(イ)】 (思判表力) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。【Cーエ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 遊びを通して、教師の支援を受けながら、言葉のもつ楽しさに触れることができる。 (思・判・表) 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり、教師の支援を受けながら登場人物の動きなどを模倣したりすることができる。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	言葉で遊ぼう ・まほうのはこ	・帽子やマント等の実物を身に着けた教師が魔法使いの模倣をする様子を見る。 ・帽子やマント等の実物を身に着けて、教師と一緒に掛け声を言いながら魔法をかける動作をして魔法使いごっこをする。 ・魔法をかけて食べ物が飛び出す様子を、教師と一緒に呼びかけに対する応答遊び、音まね・声まね遊び等の遊びを通して表現し、言葉の響きやリズムを体感したり楽しんだりする。 ・教師の話聞いて、絵に注目したり、魔法の箱から小さい子供や食べ物が出てくるといふ展開を楽しむ。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事をしよう(Ⅰ)」

2 学 期	9月	5	（知及技）昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。【イー（ア）】 （思判表力）教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。【A-ア】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）昔話などについて、教師の支援を受けながら読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。 （思・判・表）教師の話や読み聞かせに応じ、教師の支援を受けながら音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	絵本を読もう ・くまさんくまさん	・歌を聴いたり、手拍子でリズムをとりながら台詞を言ったりする。 ・物語の一場面を簡単な言葉で表現する。「あくしゅ」「さようなら」「ばいばい」など。 ・お面などを活用し、教師と子供役、くま役になって遊ぶ。 ・児童同士で子供役、くま役を演じたり、くまさんの表現を自由に表現したりする。	算数 「おなじ大きさを合わせてみよう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「いつも素直に」 特別活動 「お祝いしよう(1)」
	10月	7	（知及技）昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。【イー（ア）】 （思判表力）教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。【A-ア】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）昔話などについて、教師の支援を受けながら読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。 （思・判・表）教師の話や読み聞かせに応じ、教師の支援を受けながら音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすることができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	絵本を読もう ・くまさんくまさん ・観劇鑑賞	・歌を聴いたり、手拍子でリズムをとりながら台詞を言ったりする。 ・物語の一場面を簡単な言葉で表現する。「あくしゅ」「さようなら」「ばいばい」など。 ・お面などを活用し、教師と子供役、くま役になって遊ぶ。 ・児童同士で子供役、くま役を演じたり、くまさんの表現を自由に表現したりする。	算数 「おなじ大きさを合わせてみよう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「いつも素直に」 特別活動 「お祝いしよう(1)」
	11月	7	（知及技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー（ウ）㉞】 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。 【イー（ウ）㉟】 （思判表力）文字に興味をもち、教師と一緒に書こうとすることができる。【B-イ】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。 （思・判・表）文字に興味をもち、教師と一緒に書こうとすることができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	かいてみよう ・ぐるぐる、ギザギザ	・クレヨンやフェルトペンで塗り絵をしたり、自由に書いたりする。 ・鉛筆、クレヨン、フェルトペン、筆等、様々な筆記具に触れる。 ・教師の言葉かけを聞きながら、ぐるぐる、ギザギザ、ざあざあ等いろいろな線を書く。	算数 「いろいろな形をみつけよう」 図画工作 「作ってみよう」
	12月	6	（知及技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー（ウ）㉞】 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。【イー（ウ）㉟】 （思判表力）文字に興味をもち、教師と一緒に書こうとすることができる。【B-イ】 （学・人）言葉で表すことやその良さを感ずるとともに、言葉を使おうとする。（1段階）	（知・技）教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。 （思・判・表）文字に興味をもち、教師と一緒に書こうとすることができる。 （主学）言葉で表すことやそのよさを感ずるとともに、言葉を使おうとしている。	かいてみよう ・年賀状	・クレヨンやフェルトペンで塗り絵をしたり、自由に書いたりして線が書けることに気付くようにする。 ・鉛筆、クレヨン、フェルトペン、筆等、様々な筆記具に触れる。 ・年賀状に関連する言葉を聞いたり、ぐるぐる、ギザギザ、ざあざあ等いろいろな線で絵を表現したりする。	算数 「大きさの違うものを運んでみよう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「サーキット」 特別の教科 道徳 「いろいろな挨拶②」 特別活動 「2学期頑張った会(1)」

3 学 期	1月	5	(知及技) 教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。【イー(ウ)⑦】 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。【イー(ウ)④】 (思判表力) 文字に興味を持ち、教師と一緒に書くことができる。【B-イ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(1段階)	(知・技) 教師と一緒にいろいろな筆記具に触れ、書くことを知ることができる。 ・教師と一緒に筆記具の持ち方や正しい姿勢で書くことを知ることができる。 (思・判・表) 教師と一緒に筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ろうとしている。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	かいてみよう ・すみあそび	・鉛筆、筆等の筆記具に触れる。 ・筆で自由に線や文字を書く。	算数 「大きさの違うものを運んでみよう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「サーキット」 特別の教科 道徳 「いろいろな挨拶②」 特別活動 「2学期頑張った会(1)」
	2月	7	(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。【A-イ】 (思判表力) 身近な人との関わりや出来事について、教師と一緒に伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。【B-A】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(1段階)	(知・技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。 (思・判・表) 身近な人との関わりや出来事について、教師と一緒に伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすることができる。 (主学) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとしている	言葉で遊ぼう ・ぼくのいちにち	・絵を見ながら、登場人物の動きを教師と一緒に模倣したり、様子や音を表す言葉、話している挨拶等を教師と一緒に言葉や動きで表現したりする。 ・絵や写真等を見ながら、教師の発問を聞き、言葉や動作で自由に表現したり、提示された実物や写真、絵カードを選んだり指さしたりして繰り返しやりとりをする。 ・絵を見ながら、教師の音声を模倣してみたり、教師と一緒に言葉で表現してみたりする。	算数 「パズルをやってみよう」 図画工作 「作ってみよう」 特別の教科 道徳 「日頃お世話になっている人」 特別活動 「係の仕事をしよう(1)」
	3月	5	(知及技) 教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。【イー(エ)】 (思判表力) 教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現することができる。【C-イ】 ・教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。【A-ウ】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(1段階)	(知・技) 教師の支援を受けながら読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現している。 ・教師の支援を受けながら伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すことができる。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。	話してみよう ・がっこうだいすき	・一場面ずつ絵に注目し、教師と一緒に言葉や擬声語などを声に出す。 ・絵を見て次はどんな場面になるかを教師と一緒に考えたり、表現したりする。 ・教師が言った事物を表す絵カードに視線や意識を向けたり、指さしをしたりする。	算数 「数えてみよう」 図画工作 「見てみよう(鑑賞)」 特別の教科 道徳 「学校は楽しいね①」 特別活動 「学年紹介(1)」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に取り組む姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・理解度 ・習得度 ・行動観察					
教育活動全体を通して指導する	(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。【A-イ】 (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 【C-A】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(1段階)		(知・技) 教師の支援を受けながら言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすることができる。 (思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 (主学) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとしている。		話してみよう ・はるなつあきふゆ	・季節の食べ物や、気候の様子などについて、絵や写真、具体物を用いて見たり触れたり、味わったりする。	生活 「動植物の飼育・植物栽培」 「自然との触れ合い」 音楽 「季節の歌(鑑賞)」 図画工作 「つくってみよう」 特別の教科 道徳 「自然の中で②」 「生命がもつ力」
	(知及技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。【イー(エ)】 (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 【C-A】 (学・人) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとする。(1段階)		(知・技) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。 (思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。 (主学) 言葉で表すことやその良さを感じるとともに、言葉を使おうとしている。		絵本に親しもう ・図書室へ行く	・いろいろな本に触れ、見たり教師の読み聞かせを聞いたりする。	

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	16名		さんすう☆

年間目標							
(知及び技) 知識及び技能				数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小知的I段階)			
(思判表力) 思考力、判断力、表現力等				日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小知的I段階)			
(学・人) 学びに向かう力、人間性等				数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小知的Ⅰ～3段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	※全ての目標において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知及び技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)ア) ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(Aア(ア)イ) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(Aア(イ)ア)	※全ての評価規準において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知・技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。	☆本P5 ・ある、ない① ☆本P6 ・ある、ない② ・持ち物の準備 ・給食配膳など ・具体物の操作 ・もの同士の対応 ・分類、分配、整理 ・形の相違 ・数詞、数唱 ・大小、多少、長短など	・挿絵を見ながら一つ一つ「ある」「ない」を確認する作業を行った後、具体物を用いて状況を再現したりする。 ・教師の支援が無くても、隠された物を探すことができる(探そうとしている)等を確認できる活動を取り入れる。 小学部I段階だけにあるA数量の基礎の学習を通して、B数と計算(数えることの基礎)、C図形(ものの類別や分類・整理)、D測定(身の回りにある具体物の持つ大きさ)についての実態把握ができる活動を行う。	国語「呼びかけてみよう」
	5月	7	(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(主学) 教師の少ない働きかけで学習に取り組んでいる。教師と共に学習に取り組んでいる。日常生活や当番活動に学んだことを活用している。	☆本P8 ・どこにかくれたかな ・かくれんぼう ・砂遊びなど	・対象物に砂や布をかけて、見えている状態が変化しても、そこからなくなったのではないことを確認する学習を行う。 教科書の半透明フィルムの操作を行う。	国語「呼びかけてみよう」
	6月	7			☆本P14 ・どこからでるかな ☆本P16 ・〇〇くん、いるかな ○朝の会での出席確認など	・実際にミニカー等の車やトンネルを用意して、活動する。注視力が必要なため、トンネルの長さやトンネルを通る物のスピードに配慮する。	国語「呼びかけてみよう」
	7月	7	(知及び技) ものともとのとを対応させて配ることができる。(Aイ(ア)ア) (思判表力) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(Aイ(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。	(知・技) ものともとのとを対応させて配っている。 (思・判・表) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりしている。 (主学) 学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを身支度や係活動など、学習や生活に活用しようとしている。	☆本P18 ・おなじマークは、どれでしょう ☆本P19 ・じぶんのまーくは、どこでしょう ☆本P20 ・みんなに、くばりましょう	・形や絵に着目して、持ち物に付いているマークと置き場所に付いているマークを見比べて操作する活動を行う。 ・児童が興味をもちそうなシールやカードを用意して、自分の好きなマークを選択させる。 ・他のマークと見分ける活動を行う。	国語「しるし」 生活「役割」「手伝い・仕事」
	9月	5	(知及び技) 分割した絵カードを組み合わせて組み合わせることができる。(Aイ(ア)イ) ・関連の深い絵カードを組み合わせて組み合わせることができる。(Aイ(ア)ウ) (思判表力) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。(Aイ(イ)ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っていて、関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。	(知・技) 分割した絵カードを組み合わせて組み合わせる。 ・関連の深い絵カードを組み合わせて組み合わせる。 (思・判・表) ものともとのとを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現している。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆本P22 ・あわせましょう① ☆本P24 ・あわせましょう② ☆本P26 ・なかまを、あつめましょう	・2分割から4分割の絵カードを組み合わせての学習を行う。それぞれの絵カードの情報を読み取り、着目した視点について振り返る。 ・仲間集めでは、なじみのある食べ物や動物など、属性でなかま分けする活動を行う。	国語「しるし」 行事「秋の遠足」

2 学 期	10月	7	〔知及技〕教師の支援を受けながら、具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。 （C図形ア（ア）㉔） ・教師の支援を受けながら、形を観点に区別することができる。（Cア（ア）㉔） （思判表力）教師の支援を受けながら、対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。（Cア（イ）㉔） （学・人）数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	〔知・技〕教師の支援を受けながら、具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 ・教師の支援を受けながら、形を観点に区別している。 （思・判・表）教師の支援を受けながら、対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えている。 （主学）教師の働きかけで学習に取り組んでいる。 ・教師と共に学習に取り組んでいる。 ・日常生活において、身の回りのものの形に興味を示している。	○おなじものをさがそう ☆本P46～47 ・おもちゃをみつめよう ○いろいろな形をみつめよう ☆本P48～49 ・かたちをつくりましよう ☆本P50～53 ・かたちをあわせましよう	・児童が日常的に遊んでいる玩具を使用し、好きなもので自由に遊ぶ時間を設定する。例えば、積み木を並べる、積み上げる、崩す、球体のものを転がす、乗り物の玩具を走らせるなど、体験的に児童の諸感覚を使った学習を行う。遊びの中で、教師が注目を促したり対象物を捉える手掛かりになったりするような言葉掛けを行う。 ・粘土を用い、手を押し付けたところが手と同じ形になること、型抜きでできた形が型と同じ形であることに気づかせる。 ・粘土で団子や蛇などをそれぞれ作らせ、各児童が作った団子を比べるなどして形に注目させる。 ・教科書の透明シートの操作を行い、はめ板とピースを重ね合わせ、同じ形であると認識させる。その後型はめ教材を使用し、型はめを行う。	
	11月	7	〔知及技〕教師の支援を受けながら、形が同じ物を選ぶことができる。（Cア（ア）㉔） （思判表力）教師の支援を受けながら、ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心を持つことができる。（Cア（イ）㉔） （学・人）数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	〔知・技〕教師の支援を受けながら、形が同じ物を選んでいる。 （思・判・表）教師の支援を受けながら、ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心を持っている。 （主学）教師の働きかけで学習に取り組んでいる。 ・教師と共に学習に取り組んでいる。 ・日常生活の片づけなどにおいて、学んだことを活用している。	○おなじものをさがそう ☆本P54～57 ・おなじかたちをみつめよう ☆本P58～61 ・おなじかたちをえらびましよう	・校内探索を行い、身の回りの丸・三角・四角の形探しを行う。 ・教科書の透明シートの操作を行う。 ・三角2つでちょうちょをつくるなど、簡単な色板教材を使用し、形に着目して同じ形を見つける作業を繰り返す。 ・同じ形でも大きさが違うものなどを用意し、形を重ねたり見比べたりする経験をする。 ・iPadアプリなどを利用する。 ・型はめ教材を用い、はめ板、ピース共に線をなぞって形に注目させる。 ・難易度を上げ、ピースが2～3分割されているものを準備し、ピースで形をつくらせてからはめ板に入れるようにする。 ※1年生では平面図形を扱う。立体図形は2年生で扱う。	
	12月	6	〔知及技〕大きさや長さなどを基準に対して同じか違うかによって区別することができる。 （D測定ア（ア）ア） （思判表力）大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。（Dア（イ）ア） （学・人）、身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	〔知・技〕大きさや長さなどを基準に対して同じか違うかによって区別している。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。 （主学）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	身の回りのものを比べてみよう ☆P70～71 ・おなじ、ちがう	・2つの具体物をよく観察し、「同じである」「同じではない」を判断する。 ・「同じである」「同じではない」ことを、用語「同じ」「違う」を用いて表現する。 ・複数の具体物の中から同じ物を選ぶ、探す。 ・大小や多少等で区別することに関心を持つ。	国語「あなたはだあれ」
3 学 期	1月	5	〔知及技〕大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。（D測定ア（ア）ア） ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現することができる。（Dア（ア）イ） （思判表力）、大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現することができる。（Dア（イ）ア） （学・人）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	〔知・技〕大きさや長さなどを、規準に対して同じか違うかによって区別している。 ・ある・ない、大きい・小さい、多い・少ないなどの用語に注目して表現している。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現している。 （主学）身の回りの具体物のもつ量の大きさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。 ・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	大きさの違うものを運んでみよう ☆P72～73 ・おおい・ちいさい①	・大人や子どもの身体や手、靴などを比べる。 ・大人や子どもの上着や靴を履いたり、着たりしてみる。 ・ボールや箱など大きさの違う物を運んでみる。 ・宅配便ごっこ ・生活経験などをとおして「大きい」と認識していると思われるもの（飛行機、大型トラックなど）を動画や画像で見る。 ・大きさの異なる二つの具体物を「大きい」と「小さい」に区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	2月	7			比べる言葉 ☆P76～77 ・おおい、すくない①	・大きさの違うペットボトルを運ぶ。 ・コップにお茶やジュースを入れる。 ・玉入れゲームをする。 ・おかずをよさう。 ・基準に対して「多い」「少ない」を区別し、用語を用いる。	国語「あなたはだあれ」
	3月	5			3学期のまとめ ・大きさ、多さ 1年間のまとめ	・3学期に学習したことを振り返る。 ・1年生で学習したことを振り返る。	国語「あなたはだあれ」
留意点 引継等							
評価方法	・三観点の確認 ・授業に取り組む姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・理解度 ・習得度・行動観察・プリント ・その他教科に応じた評価方法						

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	16名		おんがく☆

			(知及び技) 知識及び技能	曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	5	(知及技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したりする。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 楽器の音を聴いて、教師と一緒に二択で選ぶ。(Ⅰ段階Bア) (学・人) 教師と一緒に拍や曲の特徴的なリズムを感じ取る。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したりすることができる。 (思・判・表) どの楽器の音かを聴いて、教師と一緒に二択で選んでいる。 (主学) 教師と一緒に拍や曲の特徴的なリズムを感じ取ろうとしている。	○どんなうたがあるかな(音) ・せんせいとおともだち ・ちゅうりっぷ ○楽器の音を聴いてみよう(鑑) ・がっきのおとあて	・教師と一緒に教科書のイラストを見て、曲や活動のイメージをもつ。 ・音楽を感じて教師と一緒に体を動かしたり、声を出したりする。 ・教師の支援を受けながら、何の楽器の音がしたか、教科書にある楽器を指さす。	国語「呼びかけてみよう」 体育「体づくり運動遊び」 道徳「学校は楽しいね」 特活「どうぞよろしくね会」
	5月	7	(知及技) 歌や音楽を聴いて、教師と一緒に歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりする。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に歌に合わせて鈴を鳴らそうとしている。(Ⅰ段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとする。(Ⅰ段階)	(知・技) 教師と一緒に歌に合わせて声を出したり、体を動かしたりすることができる。 (思・判・表) 教師と一緒に歌に合わせて鈴を鳴らそうとしている。 (主学) 教師と一緒に、拍や曲の特徴的なリズムを意識して身体全体を動かそうとしている。	○どんなうたがあるかな(音) ・こいのぼり ・すずのきよく ○楽器の音を聴いてみよう(鑑) ・ことりのうた	・教師と一緒に挿絵や写真、実物を見て、端午の節句に飾られる鯉のぼりのことを知る。 ・教師と一緒に音楽が流れる中で、楽器の音を出す。 ・動画や効果音のCDを聴き、小鳥のいろいろな鳴き声を知る。	国語「呼びかけてみよう」 体育「体づくり運動遊び」
I学期	6月	7	(知及技) 範唱を聴いて、教師と一緒に声を出す。(Ⅰ段階Aア) (思判表力) 教師の師範を見て、教師と一緒に音楽に合わせて足踏みや手拍子、楽器、発声等の方法で表現している。(Ⅰ段階Aア) (学・人) 範唱を聞いたり教師や友達と歌ったりしている。(Ⅰ段階)	(知・技) 範唱を聴いて、教師と一緒に声を出すことができる。 (思・判・表) 教師と一緒に音楽に合わせて足踏みや手拍子、楽器、発声等の方法で表現している。 (主学) 範唱を聞いたり教師や友達と歌ったりしている。	○うたおう(音) ・かたつむり ・ながぐつマーチ ・おやつたーべよ。 ○みてきいて(鑑) ・はらぺこあおむし	・教師と一緒にかたつむりになったつもりで身体表現したり、歌の一部を声で表現したり、歌ったりする。 ・教師と一緒に「どんどん」の部分で足踏みしたり歩いたりする。 ・教師と一緒に歌に合わせて「たべよ」「だいすき」と繰り返し、音や音楽を感じて体を動かしたり声を出したりする。 ・教師と一緒に手のひらや体をくすぐったり、児童同士で向かい合ってお互いの体をくすぐったりして楽しむ。	国語「言葉で遊ぼう」

2 学 期	7月	7	(知及技) 声を出したり、教師と一緒にメロディーや歌詞を意識して歌ったりする。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒にツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らす。(1段階Aア) (主学) 教師と一緒に挿絵や絵本を見ながら歌を聴き、登場人物になったつもりで声を出したり、歌を歌ったり、動作をしている。(1段階)	(知・技) 声を出したり、教師と一緒にメロディーや歌詞を意識して歌うことができる。 (思・判・表) 教師と一緒にツリーチャイム等の楽器を好きなように鳴らそうとしている。 (主学) 教師と一緒に登場人物になったつもりで声を発したり、歌を歌ったり、動作をしている。	○うたおう(音) ・たなばたさま ・うみ ・おばけなんてないさ ○みてきいて(鑑) ・3びきのやぎのがらがらどん	・教科書のイラストや写真、笹や短冊などの実物を示し、教師の支援を受けながら七夕へのイメージを高める。 ・教科書の写真や大きな写真、イラストを用い、海のイメージを高められるようにする。 ・教師と一緒に登場人物になって、発声や動きなどで表現するようにする。	国語「言葉で遊ぼう」 図工「ちょきちょきペタペタ」
	9月	5	(知及技) 音楽が流れる中で、教師と身体表現する。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に伴奏の速度に合わせて体の部位を触ろうとしている。(1段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、小道具を使って主人公になりきって動かそうとしている。(1段階)	(知・技) 音楽が流れる中で、教師と身体表現することができる。 (思・判・表) 教師と一緒に伴奏の速度に合わせて体の部位を触ろうとしている。 (主学) 教師と一緒に、小道具を使って主人公になりきって動かそうとしている。	○からだをうごかさう(音) ・とんぼのめがね ・あたま・かた・ひざ・ぼん ・まつぱっくり ○いっしょに音を楽しもう(鑑) ・まじよのたつきゅうびん	・教科書の挿絵や映像等を示し、トンボが飛んでいる様子をイメージできるようにする。 ・教師が示範を児童の正面で見せ、教師の支援を受けながら、曲に合わせて身体模倣を行うように促す。 ・教師と一緒に教科書の絵や動画を見ながら様子を思い浮かべて聴くようにする。	体育「体づくり運動遊び」
	10月	7	(知及技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したり、歌うことを行う。(1段階Aア) (思判表力) 音楽が流れる中で、教師と一緒にバスごっこ遊びの表現をしている。(1段階Bア) (学・人) 運転士になったつもりで、自分なりに表現しようとしている。(1段階)	(知・技) 教師と一緒に体を動かしたり、声を出したり、歌うことができる。 (思・判・表) 音楽が流れる中で、教師と一緒にバスごっこ遊びの表現をしている。 (主学) 運転士になったつもりで、自分なりに表現しようとしている。	○からだをうごかさう(音) ・バスごっこ ○いっしょに音を楽しもう(鑑) ・はたらくるま	・児童に教科書のイラストなどを見せて、おばけのイメージを示す。 ・音楽が流れる中で、教師と一緒にバスに乗ったつもりになり、自由ごっこ遊びをする。 ・教科書の挿絵や写真を示しながら鑑賞できるように促す。	体育「体づくり運動遊び」 道徳「自分の仕事」 特活「校外学習に行こう」
	11月	7	(知及技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむ。(1段階Aア) (思判表力) 教師や友達と一緒に、歌詞に合わせて手のひらで動作をして楽しもうとしている。(1段階Aア) (主学) 音楽が流れる中で、教師と一緒にワルツのリズムで左右に体を動かそうとしている。(1段階)	(知・技) いろいろな楽器に興味・関心をもって、自ら手を伸ばしたり、自由に鳴らしたりしながら楽器に親しむことができる。 (思・判・表) 教師や友達と一緒に、歌詞に合わせて手のひらで動作をして楽しもうとしている。 (主学) 音楽が流れる中で、教師と一緒にワルツのリズムで左右に体を動かそうとしている。	○楽器をならそう(音) ・がっきをならそう ○むかいあつたのしくあそぼう(音) ・びすけつとをやきましょう ○うたやリズムを楽しもう(鑑) ・おどるこねこ	・教科書の挿絵やイラストカード、写真カード、実際の楽器を示して、教師と一緒に鳴らす楽器を確認できるようにする。 ・児童と向かい合って、児童の手のひらや体をくすぐって遊ぶ。 ・音楽が流れる中で、左右に体を動かすようにうながす。	道徳「友達と仲よく」

	12月	6	(知及技) 教師と一緒に、大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏したりする。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れる中で、身体表現している。(1段階Aア) (学・人) 教師と一緒に、曲に合わせて足踏みや行進をしたり、トランペットを吹く真似をしようとしている。(1段階)	(知・技) 教師と一緒に、大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏できる。(思・判・表) 教師と一緒に、音楽が流れる中で、身体表現している。(主学) 教師と一緒に、曲に合わせて足踏みや行進をしたり、トランペットを吹く真似をしようとしている。	○楽器をならそう(音) ・おおきなたいこ ○うたやリズムを楽しもう(鑑) ・おもちゃのへいたい	・教師と一緒に大太鼓、小太鼓を演奏したり、それぞれの楽器の役割を決めて演奏したりするようにする。 ・ペープサートやパネルシアター等を見て、歌詞の内容をイメージできるようにする。 ・曲を聴きながら、教師と一緒にその場で足踏みをしたり、行進をしたりするように促す。	道徳「自然の中で」
3 学 期	1月	5	(知及技) 教師と一緒に、リズムに合わせて、動物の真似っこをしたり、声を出したりしながらやりとりしている。(1段階Aア) ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に声を出したり、歌ったりする。(1段階Aア) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	(知・技) 教師と一緒に、リズムに合わせて、動物の真似っこをしたり、声を出したりしながらやりとりしている。 ・季節やわらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に声を出したり、歌ったりしている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○どうぶつになってあそぼう(音) ・のねずみ ・くまさんくまさん ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・おちたおちた	・教師と一緒にくすぐったり、児童同で向かい合って触れあったりして遊ぶ。 ・教師が児童とペアになり、音楽が流れる中で、歌詞に合わせた動作で踊る。 ・教科書の挿絵を示しながら、教師が「落ちた落ちた、何が落ちた？」と歌いかけ、児童が落ちた物を指定し、「ドーン」「ヒュー」「キラキラ」「ゴロゴロ」などの擬態語を添えて、教師と一緒に身体表現する。	国語「絵本を読む」 体育「表現遊び」
	2月	7	(知及技) 音楽を聴き、歌詞に合わせながら、教師と一緒に、声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。(1段階Aア) (思判表力) 旋律やリズムを聴きながら、教師の働きかけにより児童同士で関わって遊んでいる。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。(1段階)	(知・技) 音楽を聴き、歌詞に合わせながら、教師と一緒に、声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。 (思・判・表) 旋律やリズムを聴きながら、教師の働きかけにより児童同士で関わって遊ぶことができる。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○げんきなこえでうたおう(音) ・こんこんくしゃんのうた ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・まめまき ○音や音楽をきいて、自分なりの楽しさを見つけよう(鑑) ・すてきなぼうしやさん	・音楽が流れる中で、少しずつ曲のテンポに合わせてそれぞれの動物のくしゃみを身体表現するようにする。 ・音楽をかけながら、教師の挿絵やペープサート、パネルシアター等を示し、歌詞のイメージをもてるようにする。 ・教師と一緒に人形を使ったり、実際に動物になりきって帽子をかぶったりして遊ぶようにする。	国語「絵本を読む」 特活「心の鬼を退治しよう」
	3月	5	(知及技) わらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。(1段階Aア) (思判表力) 教師と一緒に、音楽が流れている中で動物になったつもりで体を動かしている。(1段階Aア) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。(1段階)	(知・技) わらべ歌などの音楽を聴き、教師と一緒に友達と関わり合いながら声を出したり、歌ったり、身体表現をしたりしている。 (思・判・表) 教師と一緒に、音楽が流れている中で動物になったつもりで体を動かしている。 ・音や音楽を聴いて、自分なりに表現している。 (主学) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動に楽しみながら取り組んでいる。	○すきなどうぶつになってみよう(音) ・ぞうさん ○わらべうたであそぼう(音)(鑑) ・なべなべそこぬけ ○音や音楽をきいて、自分なりの楽しさを見つけよう(鑑) ・がぼっと	・音楽が流れる中で、教師と一緒にぞうさんになったつもりで歩いたり、鼻に見立てて腕を振ったりするように促す。 ・教科書の挿絵を示した後で、遊び方を見せる。そして、教師の動作を模倣しながら、自然な雰囲気の中で歌に慣れるようにする。 ・音楽が流れる中で、児童と一緒に踊り、イメージを持てるようにしながら踊る。	体育「表現遊び」
※「日のまる」、国歌「君が代」は、時期に応じて適切に指導する。							
※児童らの興味関心の高い曲及び流行の曲等がある場合には、適時取り扱う。							
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認・授業に対する取組姿勢　・課題の処理意欲・態度　・理解度・習得度　・行動観察					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	16名		

		(知及び技) 知識及び技能	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができるようにする。				
年間目標		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	5	(知及技) 様々な種類の紙を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付くことができる。(Ⅰ段階A共通事項A(ア)) 教師と一緒に、様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりすることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (思判表力) 様々な紙の材質や色などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項A(イ)、Aア(ア)) (学・人) 教師と一緒に様々な種類の紙を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知・技) 様々な種類の紙を使った制作活動を通して、色々な形や色に気付いている。 教師と一緒に、様々な紙をくしゃくしゃにしたり、破いたりしている。 (思・判・表) 様々な種類の紙を使って、教師と一緒に色々な形や模様を表している。 (主学) 教師と一緒に様々な種類の紙を使った制作活動に取り組もうとしている。	つくってみよう ～びりびりくしゃくしゃべたべた～ ・こいのぼり ・誕生日表 ・母の日	・紙をくしゃくしゃにして、感じの変化を味わう。 ・紙を袋状にして中に新聞紙などを詰めたり、紙の形をさらに変えたりしながら表したいものを考える。 ・作品の感触を全身で味わったり、友人と互いに見合ったりして、楽しさを感じ取る。	国「言葉で遊ぼう」 算「いろいろな形をみつけよう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」
	5月	7	(知及技) 粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付くことができる。(Ⅰ段階A共通事項A(ア)) 教師と一緒に、粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりすることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (思判表力) 材料から自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項A(イ)、Aア(ア)) (学・人) 教師と一緒に粘土に働きかけることを通して、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知・技) 粘土に働きかけることを通して、形や色などについて気付いている。 教師と一緒に、粘土を丸めたり、叩いたり、伸ばしたりしている。 (思・判・表) 材料から自分のイメージをもち、教師と一緒に色々な形や模様を表している。 (主学) 教師と一緒に粘土の感触を楽しもうとしている。	つくってみよう ～粘土であそぼう～ ・のぼす ・ちぎる ・型押し ・丸める など	・自由につくる (好きなもの、つくりたいものをつくる) ・粘土ケーキづくり (いろいろな色の紙粘土を使って自分だけのケーキをつくる) ・テーマを決めてつくる (お団子づくり、ヘビづくりなど)	国「話してみよう」 算「いろいろな形をみつけよう」
	6月	7	(知及技) 絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付くことができる。(Ⅰ段階共通事項A(ア)) 教師と一緒に絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりすることができる。(Ⅰ段階Aア(イ)) (思判表力) 材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に模様を表すことができる。(Ⅰ段階共通事項A(イ)、Aア(ア)) (学・人) 教師と一緒に絵の具を使った制作活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。(Ⅰ段階)	(知及技) 絵の具を使った制作活動を通して、色の違いや絵の具の感触に気付いている。 教師と一緒に絵の具を指や手のひらにつけて、描いたり、塗ったりしている。 (思判表力) 材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に模様を表している。 (主学) 教師と一緒に絵の具を使った制作活動に取り組もうとしている。	かいてみよう ～てでさわってかくのきもちいい～ ・父の日 ・学級目標	・自由にかく (好きなもの、かきたいものをかく) ・テーマを基にかく (身近な人、動植物、自然、見たことや体験したことをかく) ・手や足、用具を使って絵の具で模様や形をあらわす ・画用紙や新聞紙を破ったり、写真やイラストなどを切り貼りして、表したいことを表現したり、偶然にできた形から表現したりする。	国「言葉で遊ぼう」 算「おなじものをさがそう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」

	7月	7	（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） （思判表力）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、教師と一緒に作品を見たりすることができる。（1段階共通事項ア(4)、Aア(7)） （学・人）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。（1段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 （思・判・表）身の回りにあるものから、表したいことを思いついたり、教師と一緒に作品を見たりする。 （主学）形や色に関わりながら、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。	見てみよう（鑑賞） ・みんなの作品	・教師に作品を見せたり、友達と見せ合ったりする。 ・楽しかったことや工夫したことを発表する。 ・作品を展示し、鑑賞する。 ・他学級や他学年の作品を鑑賞する。	国「話してみよう」 道「友達と仲よく」
	9月	5	（知及技）絵の具や花・木の実などの自然物を使った制作活動を通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 教師と一緒に、絵の具や花・木の実などの自然物を使って、いろいろな色の水をつくることことができる。（1段階Aア(4)） （思判表力）自然物などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に色水に表すことができる。（1段階共通事項ア(4)、Aア(7)） （学・人）作った色水を筆や霧吹き等を使って、教師と一緒に制作活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（知・技）絵の具や花・木の実などの自然物を使った制作活動を通して、形や色などについて気付いている。 教師と一緒に、絵の具や花・木の実などの自然物を使って、いろいろな色の水をつくらしている。 （思・判・表）教師と一緒に花や木の実等で作った色水で描く工夫をしている。 （主学）教師と一緒に水鉄砲やじょうろ等で描く活動を楽しもうとしている。	つくってみよう・かいてみよう ～色水～ ・筆や霧吹きで模様を描く	・色水づくりの方法を知り、活動への関心をもつ。 ・絵の具を使ったり、色水同士を混ぜ合わせたりして、いろいろな色水の水をつくる。 ・つくった色水から、思い付いた活動に取り組む。 ・友人とお互いの活動を見て回る。 ・片付けをする。	国「絵本を読もう」 算「数えてみよう」 道「自然の中で」 「きまりを守って」
2学期	10月	7	（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） クレヨンや絵の具などの扱いが分かり、教師と一緒に自分なりの表現方法で描くことができる。（1段階Aア(4)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に絵に表すことができる。（1段階共通事項ア(4)、Aア(7)） （学・人）形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付くことができる。（1段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 クレヨンや絵の具などの扱いが分かり、教師と一緒に自分なりの表現方法で描いている。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に絵に表している。 （主学）形や色などに関わりながら、楽しんで活動に取り組もうとしている。	かいてみよう ～楽しい気持ちを描いてみよう～	・絵本の読み聞かせを見たり、聞いたりして、好きなどを思い浮かべたり話し合ったりする。 ・自分が描きたい場面を決めて、挿絵等を参考に絵の具やクレヨンを使って絵を描く。 ・お互いの作品を観て、その様子や表し方について友人と伝え合う。	国語「絵本を読もう」
	11月	7	（知及技）土や砂を使った活動を通して、形や色などに気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 土や砂を使って、教師と一緒に丸めたり、穴を掘ったりして形や作品を作ることができる。（1段階Aア(4)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。（1段階共通事項ア(4)、Aア(7)） （学・人）教師と一緒に土や砂を使った活動を通して、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（知・技）土や砂を使った活動を通して、形や色などに気付いている。 教師と一緒に土や砂を丸めたり穴掘ったりして形を工夫している。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表している。 （主学）教師と一緒に土や砂の感触を楽しもうとしている。	つくってみよう ～土や砂を使って～ ・トンネル ・だんご ・ケーキ	・自由につくる（好きなもの、つくりたいものをつくる） ・粘土ケーキづくり（いろいろな色の紙粘土を使って自分だけのケーキをつくる） ・テーマを決めてつくる（お団子づくり、ヘビづくりなど）	国「絵本を読もう」 算「おなじものをさがそう」

	12月	6	（知及技）身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に面や動物などの作品を作ることができる。（1段階共通Aア(1)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）つくりだすことの楽しさに気付き、教師と一緒に制作活動に取り組む。（1段階）	（知・技）身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付いている。 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に面や動物などの作品を作っている。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表している。 （主学）材料の形や色、触った感じなどに関心を持ち、自然物などを使った制作活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。	つくってみよう ～葉っぱを組み合わせる～ ・お面 ・動物 など	・学校の校庭や近くの公園などの自然を利用して、その場所にある自然の材料（石、葉、砂、草木など）の形や色、質感などのおもしろさや美しさに関心をもって集め、それらの材料の特徴から発想して活動する。 ・並べる、組み合わせる、積む、身にまとうなどしながら、自然の材料との関わりを深めて楽しむ。	国「話してみよう」 算「おなじ、ちがうをさがそう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」
	1月	5	（知及技）身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に石や葉をこすり、形を浮き出して版画を作ることができる。（1段階共通Aア(1)） （思判表力）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）つくりだすことの楽しさに気付き、教師と一緒に制作活動に取り組む。（1段階）	（知・技）身の回りの自然物などを使った制作活動を通して、形や色などに気付いている。 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に石や葉をこすり、形を浮き出して版画を作っている。 （思・判・表）材料などから、イメージをもち、教師と一緒に形に表している。 （主学）材料の形や色、触った感じなどに関心を持ち、自然物などを使った制作活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。	かいてみよう ～葉っぱや石などの自然物をごしごしこすって～ ・こすり出し	・自分たちの身の回りにあるでこぼこに興味をもつ。 ・こすり出してでこぼこを写し取ることができる。 ・身の回りの様々なものや場所からでこぼこを探し出し、色鉛筆やクレヨン・パスなどでこすり出す。 ・自分がこすり出した形を見て感じたことを友人と伝え合い、身の回りには様々なでこぼこがあることを確認する。	国「絵本を読もう」 算「いろいろな形をみつめよう」 道「自然の中で」
3学期	2月	7	（知及技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に丸めたり、ねじったり、並べたり、積み重ねたり、組み合わせたり、工夫してつくることができる。（1段階Aア(1)） （思判表力）身の回りの材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）つくりだすことの楽しさに気付き、教師と一緒に制作活動に取り組む。（1段階）	（知・技）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付いている。 身の回りの自然物などに触れながら、教師と一緒に丸めたり、ねじったり、並べたり、積み重ねたり、組み合わせたり、工夫してつくっている。 （思・判・表）身の回りの材料などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に形に表している。 （主学）材料の形や色、触った感じなどに関心を持ち、自然物などを使った制作活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。	つくってあそぼう ～身の回りにある材料や用具を使って～	・自由につくる（好きなものや表したい形をつくる） ・テーマを基につくる（お店屋さん、おもちゃ作りなど） ・作ったもので遊ぶ（お店さんごっこ、おもちゃで遊ぼう、ゲーム大会など） ※身の回りにある材料 粘土や草木、新聞紙や折り紙、段ボールやいろいろな大きさの箱など ※身の回りにある材料 のり、はさみ、ステープラー、接着剤など	国「話してみよう」
	3月	5	（知及技）プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付くことができる。（1段階共通事項ア(7)） 教師と一緒に絵を描いたり、シールを貼ったりしてプレゼントを作ることができる。（1段階Aア(1)） （思判表力）様々な素材などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒にプレゼント作りに表すことができる。（1段階共通事項ア(1)、Aア(7)） （学・人）教師と一緒にプレゼント作りを取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。（1段階）	（知・技）プレゼント作りを通して、色々な形や色に気付いている。 教師と一緒に絵を描いたり、シールを貼ったりしてプレゼントを作っている。 （思・判・表）様々な素材などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒にプレゼント作りに表している。 （主学）教師と一緒にプレゼント作りに取り組もうとしている。	つくってみよう ～つくってプレゼントしよう～ ・フォトフレーム ・作品バック	・誰に、どうしてプレゼントをつくるのかを知り、身近な材料や用具を使ってプレゼントを制作する。（卒業生へのプレゼント、修了記念作品バック）	国「話してみよう」 算「おなじ、ちがうをさがそう」 道「いろいろな挨拶」 「日頃お世話になっている人」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
68	16名		

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようにする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技) 教師と一緒に、歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きができる。(1段階Aア) (思判表力) 体を動かすことの楽しさを表現することができる。(1段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとする。(1段階Aウ)	(知・技) 歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きをしている。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさを表現している。 (主学) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとしている。	体づくり運動遊び① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	5月	7	(知及技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをすることができる。(1段階Aア) (思判表力) 動物の動きを自分なりに作って表現することができる。(1段階Aイ) (学・人) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとする。(1段階Gア)	(知・技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをしている。 (思・判・表) 動物の動きを自分なりに作って表現している。 (主学) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体づくり運動遊び② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・動物になろう 保健 ・うがい、手洗い (年間を通して)	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・動物リトミック リズムやカウントに合わせて動物の真似っこをする。 ・感想発表 ・うがい、手洗い	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」「どうぶつになってあそぼう」
	6月	7	(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(1段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(1段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使っての遊び① ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 i 跳び箱をまたぐ ii マット上を転がる iii マット上ジャンプ ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」
	7月	7	(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(1段階Bア) (思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Bイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(1段階Bウ)	(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。	器械・器具を使っての遊び② ・サーキット運動をしよう	・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 i 跳び箱上からジャンプ ii マット上を転がる iii マット上で前転 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 「どんな意味かな」 音：「からだをうごかそう」

2 学 期	9月	5	(知及技)教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(1段階Dア) (思判表力)水中での感覚や心地よさを表現することができる。(1段階Dイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(1段階Dウ)	(知・技)教師と一緒に、楽しく体を動している。 (思・判・表)水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び① ・水と友達になろう 保健 プライベートゾーン 大事、大事どーこだ ※ここからワーク	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・輪くぐり 歩いて輪をくぐる。 ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	10月	7	(知及技)教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(1段階Dア) (思判表力)水中での感覚や心地よさを表現することができる。(1段階Dイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(1段階Dウ)	(知・技)教師と一緒に、楽しく体を動している。 (思・判・表)水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学)簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び② ・水に慣れよう	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・輪くぐり 潜って輪をくぐる。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表	国：「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	11月	7	(知及技)教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(1段階Cア) (思判表力)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Cイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(1段階Cウ)	(知・技)教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。 (思・判・表)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。	走・跳の運動遊び① ・かけっこをしよう	・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	12月	6	(知及技)教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(1段階Cア) (思判表力)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Cイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(1段階Cウ)	(知・技)教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。 (思・判・表)走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学)簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。	走・跳の運動遊び② ・ジャンプをしよう 保健 男の子と女の子 トイレの違い ※ここからワーク	・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう i ハードルジャンプ 片足、両足 ii 的を触る 150cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」「どんな意味かな」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」
	1月	5	(知及技)教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(1段階Eア) (思判表力)ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(1段階Eイ) (学・人)簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(1段階Eウ)	(知・技)教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。 (思・判・表)ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。 (主学)簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。	ボール遊び① ・ボールを転がしてみよう、投げてみよう	・集合 ・準備体操 ・ボール転がし ボールを転がして的に当てる。 ・ボール投げ ボールを投げて的に当てる。 ・感想発表	国：「呼びかけてみよう」「言葉で遊ぼう」 算：「数えてみよう」 音：「からだをうごかそう」

3 学 期	2月	7	(知及技)教師と一緒に、 ボールを使って楽しく体を 動かすことができる。(1 段階Eア) (思判表力)ボールを使っ て体を動かすことの楽しさ や心地よさを表現すること ができる。(1段階Eイ) (学・人)簡単な合図や指 示に従って、ボール遊びを しようとする。(1段階E ウ)	(知・技)教師と一緒に、 ボールを使って楽しく体を 動かしている。 (思・判・表)ボールを使 って体を動かすことの楽 しさや心地よさを表現して いる。 (主学)簡単な合図や指示 に従って、ボール遊びをし ようとしている。	ボール遊び② ・ボールを蹴ってみよ う	・集合 ・準備体操 ・ボール蹴り ボールを蹴って的に 当てる。 ボールを蹴って、 ゴールに入れる。 ・感想発表	国:「呼びかけてみ よう」「言葉で遊ば う」 算:「数えてみよ う」 音:「からだをうご かそう」
	3月	5	(知及技)教師と一緒に、 音楽の流れている場所で楽 しく体を動かすことができ る。(1段階Fア) (思判表力)音楽の流れ ている場所で体を動かすこ の楽しさや心地よさを表現 することができる。(1段 階Fイ) (学・人)簡単な合図や指 示に従って、表現遊びをし ようとする。(1段階F ウ)	(知・技)教師と一緒に、 音楽の流れている場所で楽 しく体を動かしている。 (思・判・表)音楽の流れ ている場所で体を動かすこ の楽しさや心地よさを表 現している。 (主学)簡単な合図や指示 に従って、表現遊びをし ようとしている。	表現遊び① ・ダンスをしよう	・集合 ・準備体操 ・ダンス i 設定ダンス 動物曲、流行曲 ii 自由ダンス ・感想発表	国:「呼びかけてみ よう」「言葉で遊ば う」 算:「数えてみよ う」 音:「からだをうご かそう」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
34	16名		

年間目標				道徳的諸価値についての理解を基に、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育て、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。		
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	2	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活を楽しもうとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、 集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(1) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(1)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞したり昆虫をみつけたりして自然を感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 エ遊び オ人との関わり ケきまり 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」
	5月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。	【B 礼儀】 ①いろいろな挨拶(1)	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ人との関わり カ役割 国語 A聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」
	6月	4	①教師と一緒に物を大切にし身の回りを整え、気持ちよく生活をしようとする気持ちをもつ。 ②自分がやらなければならない勉強や仕事は、教師と一緒にしっかりと行おうとする気持ちをもつ。	【A 節度、節制】 ①身の回りを整える 【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ②自分の仕事	①自分の持ち物がわかり、教師と一緒に所定の場所に片付ける。自分で使った物はきちんと後片付けをする。 ②自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、教師と一緒に成功の満足感を味わう。	生活 オ人との関わり カ役割 キ手伝い・仕事 ケきまり 算数 A数量の基礎 「おなじまーくはどこでしょう」 「じぶんのまーくはどこでしょう」
	7月	3	①自分がやらなければならない勉強や仕事は、教師と一緒にしっかりと行おうとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に友達の気持ちを考え、だれとでも仲よく助け合っていこうとする心情をもつ。	【A 希望と勇気、努力と強い意志】 ①自分の仕事 【B 友情、信頼】 ②友達と仲よく	①自分のことはできるだけ自分でやろうとする。最後までやりぬき、教師と一緒に成功の満足感を味わう。 ②友達に優しくしてもらった時に、嬉しかった気持ちを大切に。教師や友達と一緒に手を繋いで歩く。誰とでも仲良く遊ぶ。	生活 オ人との関わり カ役割 キ手伝い・仕事 国語 A聞くこと・話すこと 「呼びかけてみよう」
2学期	9月	3	①教師や友達、他学年の友達に親しみ、教師と一緒に学校生活を楽しもうとする心情をもつ。 ②教師と一緒に身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情をもつ。	【C よりよい学校生活、 集団生活の充実】 ①学校は楽しいね(2) 【D 自然愛護】 ②自然の中で(2)	①学級や学年、学部全体での学習を通して、教師や友達との関わりを楽しむ経験を積み、教師と一緒に学校生活を楽しむ。 ②教師と一緒に校内に咲いている草花を観賞し、自然の美しさを感じる。花や野菜を大切に育てる。	生活 エ遊び オ人との関わり ケきまり 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」
	10月	4	①教師と一緒に約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする気持ちをもつ。	【C 規則の尊重】 ①きまりを守って 【D 生命の尊さ】 ②生命がもつ力	①よいことをして教師や友達に褒められ、教師と一緒に喜びを味わう。よいと思うことを進んで行う。よいこと、悪いことが何かわかる。 ②けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。教師と一緒に危険な場所で遊ばないように気をつける。	生活 エ遊び オ人との関わり ケきまり サ生命・自然 国語 A聞くこと・話すこと 「話してみよう」 体育 「ボール遊び」「器械・器具を使っ ての運動遊び」
	11月	4	①教師と一緒に、生命がもつたくましさやすばらしさに気づき、かけがえのない生命を大切にしようとする気持ちをもつ。 ②教師と一緒に考えて、家族など日頃お世話になっている人々に感謝しようとする心情をもつ。	【D 生命の尊さ】 ①生命がもつ力 【B 感謝】 ②家族など日頃お世話になっている人	①けがをした時や、気分が悪くなった時は、教師に伝える。教師と一緒に危険な場所で遊ばないように気をつける。 ②教師と一緒に考えて、家族、スクールバスの運転手や介助の先生、給食の調理員等の仕事を知り、感謝の気持ちを持つ。	生活 オ人との関わり カ役割 キ手伝い・仕事 ケきまり サ生命・自然 国語 A聞くこと・話すこと 「言葉で遊ぼう」 C読むこと 「絵本をよもう」

	12月	3	①教師と一緒に気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく接しようとする心情をもつ。	【B 礼儀】 ①いろいろな挨拶(2)	①教師や友達に対して、教師と一緒に朝や帰りの挨拶等、場に応じた挨拶をする。名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。何かをしてもらったら、お礼を伝える。	生活 オ人との関わり カ役割 国語 A聞くこと・話すこと 「話しみよう」 B書くこと 「かいてみよう」
3 学 期	1月	2	①うそをついたりごまかしをしたりしないで、教師と一緒に素直に伸び伸び生活しようとする気持ちをもつ。	【A 正直、誠実】 ①いつも素直に	①うそをついたり、ごまかししたりすると、自分がいやな気持ちになることが分かり、素直な気持ちでいると、みんなが笑顔になれることが分かる。	生活 エ遊び オ人との関わり ケきまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
	2月	3	①教師と一緒によいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする気持ちをもつ。	【A 善悪の判断、自律、自由と責任】 ①よいと思うことをすすんで	①モラル場面において、よいことと悪いことの区別をし、状況に合わせた行動をしようとするについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 オ人との関わり カ役割 キ手伝い・仕事 ケきまり 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
	3月	3	①教師と一緒に身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする心情をもつ。	【B 親切、思いやり】 ①温かい心で親切に	①友達が困っていると、それに気付いて教師と一緒に助けてあげる。進んで教師の手伝いをする。	生活 エ遊び オ人との関わり カ役割 国語 C 読むこと 「絵本をよもう」
留意点 引継等						
評価方法		・授業に対する取組姿勢 ・行動観察				

令和8年 小学部 1年 (Ⅱ課程B) 特別活動 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
34	16名		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができるようになる。				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	基本的な生活習慣、約束やきまりを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築くことができるようにする。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	2	①(知及技)教師と一緒に、学級、学年の一員であることを知ることができる。 (思判表力)学級、学年を楽しくするために、教師と一緒に、仲良く助け合うことができる。 (学・人)教師と一緒に、集団での活動に参加しようとする。 ②(知及技)教師と一緒に、1学期の行事を知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に、自分の頑張りたいことを考え、選ぶことができる。 (学・人)教師と一緒に、なりたい自分を目指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとする。 ③(知及技)教師と一緒に火災が起きたときの対応について知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組むことができる。 ④(知及技)教師と一緒に図書室利用の仕方が分かる。 (思判表力)教師と一緒に公共の場所での行動の仕方について考えることができる。 (学・人)教師と一緒にルールやマナーを考えて利用しようとする。	①(知・技)教師と一緒に、学級、学年の一員であることを知ろうとしている。 (思・判・表)学級、学年を楽しくするために、教師と一緒に、仲良く助け合おうとしている。 (主学)教師と一緒に、集団での活動に参加しようとしている。 ②(知・技)教師と一緒に、1学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に、自分の頑張りたいことを考え、選んでいる。 (主学)教師と一緒に、なりたい自分を目指したり、振り返ったりして生活や学習に生かそうとしている。 ③(知・技)教師と一緒に火災が起きたときの対応について知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に安全に過ごすために行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組んでいる。 ④(知・技)教師と一緒に正しい図書室利用の仕方をしている。 (思・判・表)教師と一緒に公共の場所での行動の仕方について考えている。 (主学)教師と一緒にルールやマナーを考えて利用している。	①どうぞよろしくね会 ・学年、学級開き ・自己紹介 ②1学期頑張ろう会 ・行事の紹介 ・目標設定 ③火災避難訓練 ・事前事後学習 ④図書館ってどんな場所？	①新しい学級の友達や先生を知る。 ・自分の名前や好きなことを発表する。 ②視覚教材を見て、1学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスボートの活用) ③動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際にハンカチを口にあてたり、周囲の指示に従って避難する練習をしたりして、対応の仕方を知る。	○国語 A聞く・話す 「呼びかけてみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「さわってみよう、探してみよう」 ○図画工作 表現 「作ってみよう」 「描いてみよう」 ○新転入生を迎える会 (児童会活動)
1学期	5月	3	①(知及技)教師と一緒に学級目標を考えることができる。 (思判表力)教師と一緒に学級をよくするために活動することができる。 (学・人)教師と一緒に集団での活動に参加しようとする。 ②(知及技)教師と一緒に心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)健康や安全に過ごすために教師と一緒に行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組もうとする。 ③(知及技)道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、教師と一緒に考えることができる。 (思判表力)教師と一緒に安全に過ごすために行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って行事に取り組もうとする。 ④(知及技)教師と一緒に自分や友達の誕生日を知ることができる。 (思判表力)お祝いしたり、されたりする喜びを知り、教師と一緒に自分や友達の誕生日をみんなで祝うことができる。 (学・人)教師と一緒に様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとする。	①(知・技)教師と一緒に学級目標を考えている。 (思・判・表)教師と一緒に学級をよくするために活動している。 (主学)教師と一緒に集団での活動に参加している。 ②(知・技)教師と一緒に心身の健康の保持に必要な行動の仕方を身に付けてようとしている。 (思・判・表)健康や安全に過ごすために教師と一緒に行動しようとしている。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組もうとしている。 ③(知・技)道路の歩き方、横断歩道の渡り方について、教師と一緒に考えている。 (思・判・表)教師と一緒に安全に過ごすために行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組んでいる。 ④(知・技)教師と一緒に自分の誕生日を知ることができている。 (思・判・表)お祝いしたり、されたりする喜びを知り、教師と一緒に誕生日をみんなで祝おうとしている。 (主学)教師と一緒に様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとしている。	①学級目標を考えよう ②健康診断ってなに？ (身長体重・聴力・歯科・耳鼻・視力・心電図・内科検診等) ☆ここからわーく ③気をつけて歩こう (交通安全指導事後学習) ④お祝いしよう(誕生会) ※年間を通して実施 (R7年度は2か月に1回)	①どんな学級にしたいのかを考えて、発表する。 ②落ち着いて健康診断を受けるための練習をする。 ③動画や視覚教材を見て、交通安全について知る。 ・校内探検をしながら、友達と手をつなぐなどの歩き方や一人で先に行かない、行っていない場所・危険な場所の確認する。 ④誕生会の司会、出し物等を教師と一緒に行う。 ・自己紹介を通して、好きなことや得意なことを発表する。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」

6月	4	①(知及技)教師と一緒に歯の働きや正しい歯磨きの仕方が分かる。	①(知・技)教師と一緒に歯の働きや正しい歯磨きの仕方を理解している。	①歯を大切にしよう (歯と口の健康月間)	①歯の働きや歯を大切にするためにはどうしたら良いかを考える。	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」 ○図画工作 A表現 「つくってみよう」 「描いてみよう」
		②(知及技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	②児童集会に参加しよう (3・4年発表)	②他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	
		③(知及技)教師と一緒に不審者に出会ったときの対応について知ることができる。 (思判表力)安全に過ごすために教師と一緒に行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	③(知・技)教師と一緒に不審者に出会ったときの対応について知っている。 (思・判・表)安全に過ごすために教師と一緒に行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	③不審者対応避難訓練 ・事前学習 ・事後学習	③自分の身を守る方法について知る。 ・実際に大きな声を出したり、周囲の人に助けを求める練習をしたりして、不審者へに出会った時の対応の仕方を知る。	
		④(知及技)教師と一緒に沖縄戦について知り、平和や生命の大切さに気づくことができる。	④(知・技)教師と一緒に沖縄戦について知り、平和や生命の大切さに気づいている。	④平和学習(慰霊の日)	④沖縄戦の様子について知る。 ・平和について友達と話し合い、自分なりのイメージを持ち、絵や文字に描く。	
7月	3	①(学・人)健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	①(主学)健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	①プライベートゾーン ・からだを知ろう ☆ここからわーく (生命の安全教育)	①ばくのかからだ、わたしのからだ ・体の名称を知る	○国語 A聞く・話す 「言葉で遊ぼう」 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「1つずつ合わせてみよう」 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(知及技)教師と一緒に夏休みの過ごし方を考え、確認することができる。 (学・人)教師と一緒に1学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとする。	②(知・技)教師と一緒に夏休みの過ごし方を考え、確認している。 (主学)教師と一緒に1学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返っている。	②1学期頑張った会 ・1学期の振り返り ・夏休みの過ごし方 (学年・学級)	②写真や動画を見ながら1学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・視覚教材をみながら、夏休みの過ごし方を確認する。	
9月	3	①(知及技)教師と一緒に2学期の行事を知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に自分の頑張りたいことを考え、選ぶことができる。	①(知・技)教師と一緒に2学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の頑張りたいことを考え、選んでいる。	①2学期頑張ろう会 ・夏休みの思い出発表 ・行事の紹介 ・目標設定 (学年・学級)	①夏休みを振り返り、夏休みの出来事について皆の前で発表する。 ・視覚教材を見て、2学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(学・人)教師と一緒に自分の分担が分かり、進んで当番活動に取り組もうとする。	②(主学)教師と一緒に自分の分担が分かり、進んで当番活動に取り組んでいる。	②当番の仕事をしよう	②教師と一緒にいろいろな当番活動を経験し、それらの仕事内容を知る。 ・自分の当番活動を決めたり、自分で選んだりして、活動に取り組む。	
10月	3	①(知及技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)教師と一緒に活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。 (学・人)教師と一緒に様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとする。	①(知・技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)教師と一緒に活動の流れに興味を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。 (主学)教師と一緒に様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築こうとしている。	①児童集会に参加しよう (1・2年)	①他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	○国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「言葉で遊ぼう」 ○算数 A数量の基礎 「数えてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
		②(知及技)教師と一緒に食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決める。 (思判表力)教師と一緒に活動内容や準備などについて考え、実践する。 (学・人)活動を楽しみにし、教師と一緒に見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組む。	②(知・技)教師と一緒に食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決めている。 (思・判・表)教師と一緒に活動内容や準備などについて考え、実践している。 (主学)活動を楽しみにし、教師と一緒に見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組もうとしている。	②お楽しみ調理をしよう ・何を作るか、何味がいいのか等の自己選択 ・役割分担をして、実際に調理をする	②食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	

学期	11月	3	①(知及技)教師と一緒に地震や津波が起きたときの対応について知ることができる。 (思判表力)安全に過ごすために教師と一緒に行動することができる。 (学・人)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組むことができる。	①(知・技)教師と一緒に地震や津波が起きたときの対応について知ろうとしている。 (思・判・表)安全に過ごすために教師と一緒に行動している。 (主学)教師と一緒に健康や安全に関心を持って取り組んでいる。	①地震津波避難訓練 ・事前学習 ・事後学習	①動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際に身を隠したり、周囲の指示に従って避難する練習をしたりして、地震や津波が起きた時の対応の仕方を知る。	①国語 A聞く・話す 「はなしてみよう」 B書く 「どんな意味かな」 ○算数 A数量の基礎 「かぞえてみよう」 ○音楽 A表現 「うたおう」
			②(知及技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)教師と一緒に他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)活動の流れに興味を持ち、教師と一緒に簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	②児童集会に参加しよう (5・6年)	②他学年の発表を見たり、児童会のダンスを踊ったりする。	
	12月	3	①(知及技)教師と一緒に正しい手の洗い方やうがいの仕方が分かる。	①(知・技)教師と一緒に正しい手の洗い方やうがいの仕方が分かっている。	①感染症対策をしよう ・手の洗い方 ・うがいの仕方 ・咳エチケット ☆ここからわーく (世界エイズデー)	①正しい手洗いの手順やうがいの仕方を身に付けるようにする。	①国語 A聞く・話す 「話してみよう」 B書く 「かいてみよう」 ○算数 A数量の基礎 「同じものを合わせよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」
			②(知及技)教師と一緒に学習発表会について知ることができる。 (思判表力)自分の役割が分かり、教師と一緒に活動に取り組むことができる。 (学・人)教師と一緒に学習発表会で頑張ったことや楽しかったことを考え、振り返ろうとする。	②(知・技)教師と一緒に学習発表会について知ることができている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の役割が分かって参加している。 (主学)教師と一緒に学習発表会で頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとしている。	②学習発表会 ・事前学習 ・事後学習	②写真や動画を見て、学習発表会の日程や内容について知る。 ・自分の役割を知る。 ・振り返りを行う。 ・選択肢の中から選んで発表する。	
			③(知及技)教師と一緒に冬休みの過ごし方を確認することができる。 (学・人)教師と一緒に2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとする。	③(知・技)教師と一緒に冬休みの過ごし方を確認しようとしている。 (主学)教師と一緒に2学期に頑張ったことや楽しかったことを振り返ろうとしている。	③2学期頑張った会 ・2学期の振り返り ・冬休みの過ごし方 (学年・学級)	③写真や動画を見ながら2学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・視覚教材をみながら、冬休みの過ごし方を確認する。	
3学期	1月	2	①(知及技)教師と一緒に3学期の行事を知ることができる。 (思判表力)教師と一緒に自分の頑張りたいことを選ぶことができる。	①(知・技)教師と一緒に3学期の行事を知ろうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の頑張りたいことを選ぶようとしている。	①3学期頑張ろう会 ・行事の紹介 ・目標設定 (学年・学級)	①視覚教材を見て、3学期の行事や活動について知る。 ・頑張りたいことや楽しみなことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用)	①国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「おなじものをさがそう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」
			②(学・人)教師と一緒に自己の課題解決のためによりよい実践方法を考えようとする。	②(主学)教師と一緒に自己の課題解決のためによりよい実践方法を考えようとしている。	②心の鬼を退治しよう	②自分や友達の良いところ、直してほしいところを話し合う。	
	2月	3	①(知及技)教師と一緒に、他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知る。 (思判表力)教師と一緒に、活動の流れに関心を持ち、簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりする。	②(知・技)教師と一緒に、他学年との交流に参加し、集会の簡単な流れを知ることができている。 (思・判・表)教師と一緒に、活動の流れに関心を持ち簡単な活動に参加したり、他学年と関わったりしようとする。	①児童会役員引継式・任命式	①教師や役員の話を聞いた後、児童会のダンスを踊ったりする。	①国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「いろいろな形をみつけよう」 ○音楽 A表現 「からだをうごかそう」 ○生活 曜日課・予定 オ人との関わり カ役割 ○図画工作 A表現 「作ってみよう」
			②(知及技)教師と一緒に食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決める。 (思判表力)教師と一緒に活動内容や準備などについて考え、実践する。 (学・人)教師と一緒に活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組む。	②(知・技)教師と一緒に食べたいおやつについて話し合い、選んだりして決めている。 (思・判・表)教師と一緒に活動内容や準備などについて考え、実践している。 (主学)教師と一緒に活動を楽しみにし、見通しを持ったり振り返ったりしながら取り組もうとしている。	②お楽しみ調理をしよう ・何を作るか、何味がいいのか等の自己選択 ・役割分担をして、実際に調理をする	②食べたいおやつについて話し合う。 ・役割分担して、なかよく調理をする。	
	3月	3	①(知及技)春休みの過ごし方を教師と一緒に、確認することができる。 (思判表力)新学年へ向けての目標を、教師と一緒に考えることができる。 (学・人)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、教師と一緒に振り返ろうとする。	①(知・技)春休みの過ごし方を教師と一緒に、確認しようとしている。 (思・判・表)新学年へ向けての目標を、教師と一緒に考えようとしている。 (主学)3学期に頑張ったことや楽しかったことを、教師と一緒に振り返ろうとしている。	①3学期頑張った会 ・1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みの過ごし方 (学年・学級)	①写真や動画を見ながら3学期の振り返りを行う。 ・頑張ったことや楽しかったことを選択肢の中から選んで発表する。(キャリアパスポートの活用) ・新学年で頑張りたいことを考えて、皆の前で発表する。 ・視覚教材をみながら、春休みの過ごし方を確認する。	①国語 A聞く・話す B書く 「絵本を読もう」 ○算数 A数量の基礎 「大きさの違うものを選んでみよう」 ○音楽 A表現 「どうぶつになってあそぼう」
留意点 引継等							
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・行動観察 ・プリント ・課題の処理意欲・態度・理解度・習得度 ・その他教科に応じた評価方法				